

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

■ 第2次総合計画

基本方針(政策)	9	夢と希望を持って、未来に飛躍する人づくりを進めます
計画項目(施策)	29	未来を拓く学校教育の充実
＜施策分野＞		＜学校教育＞

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1. 総合計画で掲げている目的など **PLAN**

施策の目的	子どもたちがこれからの社会を生き抜く力を養うとともに、就学前から中学校修了までの一貫した質の高い教育環境づくりを進めます。また、学校園・家庭・地域が連携し、それぞれの役割と責任を果たしながら、社会総がかりで教育活動に取り組みます。
施策方針(めざす姿)	幼児期にふさわしい遊びを通して、心豊かで健やかに成長できる幼児教育を展開します。また、統一的で一貫性のあるカリキュラムのもと、小学校と中学校が緊密に連携・協働して進める小中一貫教育を推進し、子どもの学びを起点とした「教育と学びのまち」の実現をめざします。

【参考】施策に関連する個別計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
京丹後市教育振興計画	子どもたちの社会を生き抜く力、心の豊かさを育み、市民が生涯を通して主体的に学びあうことのできる環境づくりを目指し、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として策定	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	
京丹後市いじめ防止等基本方針	国、府、学校、地域社会、家庭及びその他の関係者が連携のもと、社会総がかりでいじめの問題の克服に向けて取り組むとともに、いじめ防止対策推進法第12条の規定に基づき、いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するために策定	平成26年6月	計画期間の定めなし	策定から3年経過を目途に見直し
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

2. 行政の主な取組と構成事務事業一覧 **DO**

CHECK

行政の主な取り組み		予算額(単位:千円)		事務事業の概要				評価結果		
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	H26決算額	H27予算額	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	施策貢献度	今後の方向性
				(一般財源)						
①	社会を生き抜く力の育成と確かな学力の向上									
	<p>○「小1プロブレム[※]」などの課題をふまえ、保育所、幼稚園と小学校との連携を推進し、遊びを通して子どもの学びの連続性を確保します。</p> <p>※ 小1プロブレムとは、小学校に入学したばかりの1年生が、集団行動がとれない、授業中に座ってられない、先生の話を開かないなど、学校生活になじめない状態が続くこと。</p> <p>○ 就学前から中学校修了までの10年間を一体として捉え、一貫性・系統性のあるカリキュラムのもと、保育所・幼稚園、小学校及び中学校が目標や指導方法を共有しながら緊密に連携・協働して進める小中一貫教育を推進します。</p> <p>○ 全国学力・学習状況調査等の学力診断をもとに、児童生徒の学力状況をきめ細かく把握するとともに、分析結果を活用した指導改善により、児童生徒一人ひとりに応じた学習指導を継続的にを行います。</p>									
1	奨学金給付等事業	教育総務課	12,451	13,831	市規定	単費	○	サービス	S	現状維持
	経済的に困窮している世帯(家庭)の勉学意欲のある生徒・学生に対し奨学金を給付(高校生36人、大学生等86人)									
2	外国語指導助手招致事業	教育総務課	27,198	28,711	市規定	単費	○	サービス	S	現状維持
	小中学校の外国語教育・国際理解教室促進のため、外国語指導助手を招致・採用(6人)									
3	学校情報化推進事業	学校教育課	9,770	10,944	なし	単費	○	維持管理	S	拡大
	市内全小中学校の情報通信ネットワーク機器の維持管理									
4	教科用図書採択事業	学校教育課	74	163	市規定	単費	○	内部管理	S	現状維持
	平成27年度から使用する小学校の教科用図書の採択に当たり、学校教科用図書選定委員会を開催									
5	小中一貫教育推進事業	学校教育課	1,443	1,047	市規定	単費	○	サービス	S	拡大
	推進協議会・専門部会を開催し、「小中一貫教育モデルカリキュラム《第2版》」を作成									
6	学習支援体制整備事業	学校教育課	2,167	2,864	なし	府・一部	-	サービス	S	拡大
	放課後や土曜日の教育活動、情報メディアの活用研究を実施									
7	授業実践力向上対策事業	学校教育課	340	472	なし	単費	○	サービス	A	現状維持
	教職員の授業実践力を養成する開発講座を実施、創意工夫や改善を加えた公開授業などの検証講座を実施									
8	小学校教育振興事業	学校教育課	43,486	35,529	国規定	単費	○	サービス	S	現状維持
	教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組									
9	小学校教育振興備品整備事業	学校教育課	14,333	12,225	国規定	国・一部	-	サービス	A	現状維持
	学習環境整備に係る教材備品・学校図書の購入、図書室蔵書管理システム導入(8校)									

10	小学校就学援助事業	学校教育課	18,866	22,573 (22,022)	国規定	国・一部	-	サービス	A	現状維持
	経済的理由等により就学困難な児童の保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給									
11	中学校教育振興事業	学校教育課	18,733	52,078 (52,078)	国規定	単費	○	サービス	S	現状維持
	教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組									
12	中学校教育振興備品整備事業	学校教育課	11,333	11,174 (10,126)	国規定	国・一部	-	サービス	A	現状維持
	学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入									
13	中学校就学援助事業	学校教育課	28,574	28,231 (27,161)	国規定	国・一部	-	サービス	A	現状維持
	経済的理由等により就学困難な生徒の保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給									
② 子どもを健やかに育む教育環境の充実										
○ 学校施設の老朽化に対応し、施設の耐震化を進めるとともに、計画的な維持管理に努めます。										
14	小学校施設改修事業	教育総務課	112,867	67,367 (18,967)	義務	単費	○	-	S	拡大
	屋内運動場屋根防水改修工事(網野南小)、プール改修(橋小・大宮南小・豊栄小)等									
15	小学校施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	69,997	36,390 (1,790)	義務	国・一部	含む	-	S	終了・廃止
	大宮第一小学校にエレベーターを設置									
16	小学校施設管理事業	教育総務課	30,714	29,609 (29,609)	義務	単費	○	-	S	現状維持
	市内小学校20校)の維持管理									
17	中学校施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	57,592	-	義務	国・一部	含む	-	S	終了・廃止
	久美浜中学校の普通教室等の空調化工事を実施									
18	中学校施設改修事業	教育総務課	50,354	33,850 (3,450)	義務	単費	○	-	S	拡大
	屋内運動場屋根防水改修工事(久美浜中学校)、普通教室等空調化工事設計(4校)									
19	中学校施設管理事業	教育総務課	10,804	10,340 (10,340)	義務	単費	○	-	S	現状維持
	市内中学校(7校)の維持管理									
20	網野給食センター施設改修事業	教育総務課	73,587	-	国規定	単費	○	施設整備	S	終了・廃止
	給食センター厨房内の空調化工事を実施									
21	網野給食センター施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	3,335	-	国規定	単費	○	施設整備	S	終了・廃止
	給食センター厨房内の空調化工事に向けた実施設計を実施									
22	義務教育施設環境整備事業【再編交付金活用事業】	教育総務課	-	316,700 (15,000)	新規事業					
	普通教室等空調化工事に係る実施設計・工事費、体育館・ランチルーム等の天井材・照明器具等の落下防止工事費									
23	小学校施設耐震化事業	教育総務課	361,755	131,800 (90)	国規定	国・一部	含む	施設整備	S	縮小
	小学校施設の耐震補強工事(4校)、佐濃小学校仮設校舎借上、非構造部材耐震性能調査									
24	中学校施設耐震化事業	教育総務課	212,835	-	国規定	単費	○	施設整備	S	終了・廃止
	峰山中学校の校舎棟の耐震補強等工事の実施、非構造部材耐震性能調査									
25	学校再配置推進事業	学校教育課	12,521	4,979 (4,979)	なし	単費	○	サービス	S	縮小
	学校づくり準備協議会を設置し新しい学校づくりに向けた取組(開・閉校式、交流学習等)を実施									
26	小学校管理運営事業	学校教育課	148,463	155,490 (155,490)	義務	単費	○	-	S	現状維持
	教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)									
27	小学校事務補助経費	学校教育課	1,597	1,814 (1,814)	なし	単費	○	サービス	B	縮小
	大宮第一小学校に事務職員を配置(1人)、島津小学校に学校図書館支援加配(兼務)									
28	中学校管理運営事業	学校教育課	70,722	71,488 (71,488)	義務	単費	○	-	S	現状維持
	教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)									
29	中学校事務補助経費	学校教育課	4,709	5,137 (5,137)	なし	単費	○	サービス	B	縮小
	大宮、網野、久美浜中学校の3校に事務職員を配置(各1人)									
30	網野給食センター管理運営事業	学校教育課	43,456	51,254 (45,854)	国規定	単費	○	サービス	A	現状維持
	学校給食等の提供のための体制確保と施設の維持管理(臨時職員、燃料費、光熱水費等)									
31	小学校給食管理運営事業	学校教育課	142,656	143,961 (138,621)	国規定	単費	○	サービス	A	現状維持
	小学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理									
32	中学校給食管理運営事業	学校教育課	41,910	41,874 (40,818)	国規定	単費	○	サービス	A	現状維持
	中学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理									
33	地元農産物給食利用促進支援事業	学校教育課	628	-	なし	単費	○	サービス	A	終了・廃止
	給食で地元農産物の使用割合を高める取組を実施している学校へ補助、特別栽培米を導入する学校へ使用量に応じて補助									
34	学校給食一般経費	学校教育課	2,844	2,465 (2,465)	国規定	単費	○	サービス	A	現状維持
	学校給食全般における衛生管理									
35	小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	8,585	-	なし	国・一部	-	サービス	S	現状維持
	市内の全小・中学校(27校)の情報教室パソコン等の更新経費と2か月分のリース料									
36	幼稚園管理運営事業【再掲】【施策28[子育て支援]にも該当】	子ども未来課	9,173	20,628 (18,030)	義務	国・一部	含む	-	S	現状維持
	教育環境の整備、幼稚園運営に係る維持管理(教諭研修等旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費等)									
37	幼稚園施設管理事業【再掲】【施策28[子育て支援]にも該当】	子ども未来課	1,689	3,487 (3,487)	義務	単費	○	-	S	現状維持
	市内の幼稚園(4園)の維持管理、峰山幼稚園(吉原小学校内)を峰山こども園へ移転									
38	幼稚園給食管理運営事業【再掲】【施策28[子育て支援]にも該当】	子ども未来課	4,621	-	国規定	単費	○	サービス	S	現状維持
	峰山幼稚園給食の提供のための体制確保と維持管理(調理業務委託等)									
39	幼稚園施設改修事業【明許繰越】【再掲】【施策28[子育て支援]にも該当】	子ども未来課	-	1,880 (1,880)	平成26年度予算執行なし					
	峰山統合保育所内での幼稚園開設に伴い、代替施設として使用している吉原小学校空き教室等の改修工事									

③ 豊かな人間性・社会性の育成

- 豊かな生活体験、社会体験、自然体験を通じて、道徳や基本的な倫理観、規範意識などを育む教育を充実します。
- 問題行動、いじめ、不登校の未然防止、早期発見、早期解決に努めます。
- 特別な支援を要する児童・生徒のより良い教育をめざすとともに、各学校の特別支援教育の推進体制の充実に努めます。

40	いじめ防止啓発推進事業 いじめ防止講演会開催経費、いじめ防止啓発グッズ作成経費、いじめ相談専用フリーダイヤル設置経費	学校教育課	703	335 (335)	国規定	単費	○	サー ビス	S	現状維 持
41	小学校教育推進活動実践事業 府等の研究指定を受けた教育実践の取組(1校)、総合的な学習活動の推進(全校)	学校教育課	3,753	3,682 (3,065)	府規定	府・ 一部	-	サー ビス	S	現状維 持
42	中学校教育推進活動実践事業 国等の研究指定を受けた教育実践の取組(1校)、総合的な学習活動の推進(全校)	学校教育課	2,386	1,978 (1,712)	府規定	府・ 一部	-	サー ビス	S	現状維 持
43	いじめ防止対策等運営事業 いじめ問題対策連絡会議開催経費(委員21人)、いじめ防止対策等専門委員会開催経費(委員5人)	学校教育課	-	362 (242)	新規事業					
44	児童福祉総務一般経費【再掲】【施策28【子育て支援】にも該当】 京丹後市いじめ問題調査委員会を開催(1回)	市民課	1,454	745 (714)	なし	国・ 一部	含む	内部 管理	S	現状維 持

④ 子どもの安全・安心の確保

- 児童生徒が災害時にとるべき必要な行動について理解を深めるため、避難訓練や防災教育を実施するなど、安全教育の実施に努めます。
- 登下校時における見守りなど、家庭や地域と連携して子どもの安全確保に努めます。

45	学校医委嘱事業 各学校(園)に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置	学校教育課	26,168	25,846 (25,846)	義務	単費	○	-	S	現状維 持
46	学務経費 学齢簿の管理、学校音楽フェスティバルの開催、就学時健診の実施等	学校教育課	6,320	6,605 (6,605)	なし	単費	○	サー ビス	A	現状維 持
47	学校安全対策事業 子ども安心パトロール車(21台)の運行・管理、登下校時の巡回活動等を実施(巡回数330回)	学校教育課	5,643	5,391 (4,221)	国規定	府・ 一部	-	サー ビス	A	現状維 持
48	児童教職員健康管理事業 小学校の児童及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策	学校教育課	9,210	10,900 (10,900)	義務	単費	○	-	S	現状維 持
49	小学校スクールバス運行管理事業 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認めた児童の通学のためスクールバスを運行	学校教育課	90,771	95,307 (94,647)	市規定	単費	○	サー ビス	S	拡大
50	小学校スクールバス購入事業 車両の老朽化に伴うスクールバス更新(3台)	学校教育課	12,761	18,436 (1,236)	市規定	国・ 一部	含む	サー ビス	S	縮小
51	小学校通学支援事業 遠距離通学児童を対象に補助金交付(遠距離通学32人)	学校教育課	438	343 (343)	市規定	単費	○	サー ビス	B	統合 (整理)
52	生徒教職員健康管理事業 中学校の生徒及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策	学校教育課	5,805	6,723 (6,723)	義務	単費	○	-	S	現状維 持
53	中学校スクールバス運行管理事業 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認めた生徒の通学のためスクールバスを運行	学校教育課	84,832	87,328 (86,032)	市規定	単費	○	サー ビス	S	現状維 持
54	中学校スクールバス購入事業 学校再配置及び車両の老朽化に伴うスクールバス購入(3台)・更新(1台)	学校教育課	29,242	3,286 (86)	市規定	国・ 一部	含む	サー ビス	S	縮小
55	中学校通学支援事業 自転車・遠距離通学生徒を対象に補助金交付(1年生の自転車通学309人、遠距離通学9人)	学校教育課	508	562 (562)	市規定	単費	○	サー ビス	B	統合 (整理)
56	園児等健康管理事業【再掲】【施策28【子育て支援】にも該当】 園児の健康管理のため検診(眼科検診・耳鼻科検診)・検査(尿検査・蛭虫検査)を実施	子ども未来課	251	535 (535)	義務	単費	○	-	S	現状維 持

⑤ 生徒指導体制、教育相談の充実

- 教職員としての資質を高め、指導力の向上を図るため、研修機会の充実を図ります。
- 生徒指導の充実に努めるとともに、子ども一人ひとりに寄り添った教育相談を行います。

57	指導主事設置事業 非常勤指導主事を各地域公民館に配置(4人)	学校教育課	9,973	9,969 (9,969)	義務	単費	○	-	A	現状維 持
58	就学支援・教育相談事業 相談員(臨床心理士)による教育相談を実施(毎月2回)	学校教育課	2,148	2,163 (2,163)	なし	単費	○	サー ビス	S	現状維 持
59	教育支援センター管理運営事業 教育支援センター指導員を配置(5人)、不登校等にある児童生徒に対し相談及び適応指導を実施	学校教育課	7,284	9,057 (9,057)	市規定	単費	○	サー ビス	S	現状維 持
60	小学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(講師【再配置】1人・介護職員28人・心の教室相談員1人・図書館支援加配1人)を配置	学校教育課	48,166	57,010 (34,010)	なし	単費	○	サー ビス	A	現状維 持
61	中学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(介護職員6人・心の教室相談員7人・小中一貫講師6人・再配置講師3人)を配置	学校教育課	41,220	48,140 (32,140)	なし	単費	○	サー ビス	A	現状維 持
62	幼稚園スクールサポーター等設置事業【再掲】【施策28【子育て支援】にも該当】 スクールサポーター(介護職員3人、介護・預かり保育職員5人、作業員1人)を配置	子ども未来課	17,595	39,403 (34,441)	なし	単費	○	サー ビス	S	現状維 持

⑥ 家庭・地域の教育力の向上

- 家庭教育の啓発を進め、子どもの基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向けた取り組みを推進します。
- 地域の資源や人材を活用した教育を推進します。

63	学校支援地域本部事業 学校支援ボランティアによる学習支援活動の実施、学校教育を支援する地域との連携体制の構築	社会教育課	5,271	5,328 (1,776)	なし	府・ 一部	含む	サー ビス	A	現状維 持
----	---	-------	-------	------------------	----	----------	----	----------	---	----------

上記の「行政の主な取組」への位置付けが困難な事業

64	教育委員会一般経費 教育委員(委員長1人、委員3人)報酬、会議参集・研修費用及び関係団体負担金	教育総務課	4,265	4,431 (4,431)	義務	単費	○	-	S	現状維 持
65	事務局一般経費 教育委員会事務局の運営及び公用車・施設等の維持管理、各協議会・団体への負担金・補助金	教育総務課	5,983	7,290 (7,290)	義務	単費	○	-	S	現状維 持

66	小学校跡施設管理事業	教育総務課	2,072	128,630 (9,930)	なし	単費	○	維持管理	S	拡大
学校再配置による閉校小学校11校の施設の維持管理										
67	中学校跡施設管理事業	教育総務課	709		なし	単費	○	維持管理	S	
学校再配置により閉校となった旧宇川中学校の施設維持管理経費										
計			2,056,330	1,863,462 (1,099,913)						

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

※ 66と67の事務事業は、平成27年度当初予算において統合され1つの事業となっていることから、H27予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を結合表示しています。

【参考】総合計画で掲げている市民等の役割

市民等の役割	① 子どもたちが豊かな心や他者に対する思いやり、命を大切にする気持ちを持つよう温かく見守ります。
	② 子どもたちが基本的な生活習慣や家庭で学習する習慣が身に付けられる環境を整えます。
	③ 子どもたちが地域でさまざまな体験ができる機会を提供し、故郷を愛する気持ちを育める環境を整えます。

【参考】個別計画で掲げている目標値

指標名	説明・備考	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度		
京丹後市教育振興計画								
学校関係者による中学校区(学園)毎の検証・評価・取組の改善のサイクルの確立(実施中学校区)		中学校区	0	H25	1	H26	6(全中学校区で実施)	H36
学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合	小学生	%	73.2	H25	76.7	H26	80%以上	H36
学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合	中学生	%	50.6	H25	50.3	H26	70%以上	H36
一貫性・系統性のある指導による確かな学力の定着	小中学校各教科の全国平均正答率	%			全教科全国平均以上	H26	市平均の全教科全国平均以上	H36
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	中学生	%	70.0	H25	62.7	H26	90%以上	H36
市立小学校の耐震化		%	88.5	H25	94.8	H26	100	H36
市立中学校の耐震化		%	93.5	H25	100	H26	100	H36
非構造部材の耐震対策		%	0(調査中)	H25	0	H26	100	H36
学校支援ボランティア登録者数		%	427	H25	470	H26	500	H36
不登校児童生徒の発生率	小学校	-	5人/0.16%	H25	5人/0.17%	H26	減少させる	H36
不登校児童生徒の発生率	中学校	-	47人/2.49%	H25	38人/2.10%	H26	減少させる	H36
いじめの認知件数/発生率	小学校	-	386件/12.7%	H25	431件/14.7%	H26	減少させる	H36
いじめの認知件数/発生率	中学校	-	189件/10.2%	H25	108件/6.0%	H26	減少させる	H36
認知されたいじめの年度内解消率	小学校	-	357件/92.5%	H25	431件/100%	H26	100%	H36
認知されたいじめの年度内解消率	中学校	-	181件/95.8%	H25	105件/97.2%	H26	100%	H36
いじめはいけないことだという意識がある児童生徒の割合	小学校	%	97.0	H25	95.0	H26	増加させる	H36
いじめはいけないことだという意識がある児童生徒の割合	中学校	%	90.9	H25	93.8	H26	増加させる	H36
学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合	小学校	%	93.8	H25	93.3	H26	増加させる	H36
学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合	中学校	%	90.8	H25	94.0	H26	増加させる	H36
人の気持ちが分かる人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学校	%	94.4	H25	94.4	H26	増加させる	H36
人の気持ちが分かる人間になりたいと思う児童生徒の割合	中学校	%	95.2	H25	97.0	H26	増加させる	H36
人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学校	%	94.0	H25	94.0	H26	増加させる	H36
人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合	中学校	%	93.2	H25	96.3	H26	増加させる	H36
朝食を毎日食べる児童生徒の割合	小学校	%	97.8	H25	97.1	H26	100	H36
朝食を毎日食べる児童生徒の割合	中学校	%	91.1	H25	92.3	H26	95%以上	H36
平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合	小学校	%	88.4	H25	-	H26	100	H36
平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合	中学校	%	77.2	H25	-	H26	85%以上	H36
平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合	小学校	%	91.6	H25	-	H26	100	H36
平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合	中学校	%	45.0	H25	-	H26	50%以上	H36
小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上		種目	8種目中7種目		8種目中6種目	H26	全種目	H36
中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上		種目	8種目中4種目		8種目中4種目	H26	全種目	H36
京丹後市学校施設耐震化計画								
耐震化率	小学校	%	54	H21	94.8	H26	100.0	H26
耐震化率	中学校	%	84.2	H21	100.0	H26	100.0	H26
京丹後市学校再配置基本計画								
小学校数		校	30	H22	20	H26	19	H32
中学校数		校	9	H22	7	H26	6	H32
京丹後市学校教育改革構想								
小中一貫教育実施中学校区数		校区	0	H24	2	H26	6	H28

3. 総合計画で掲げている施策方針(めざす姿)とめざす目標値

施策方針 (めざす姿)	幼児期にふさわしい遊びを通して、心豊かで健やかに成長できる幼児教育を展開します。また、統一的で一貫性のあるカリキュラムのもと、小学校と中学校が緊密に連携・協働して進める小中一貫教育を推進し、子どもの学びを起点とした「教育と学びのまち」の実現をめざします。							
	指標名	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
めざす 目標値				年度		年度		年度
	全国学力・学習状況調査の各教科の平均正答率	%	-	H26	全教科全国平均以上	H26	全教科全国平均以上	H36
	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小学校)	%	81.4	H26	85.9	H26	95以上	H36
	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(中学校)	%	70.0	H26	62.7	H26	90以上	H36
	学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合(小学校)	%	73.2	H26	76.7	H26	80以上	H36
	学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合(中学校)	%	50.6	H26	50.3	H26	70以上	H36
	市立小中学校の耐震化(小学校)	%	88.5	H26	94.8	H26	100	H36
	市立小中学校の耐震化(中学校)	%	93.5	H26	100	H26	100	H36
	認知されたいじめの年度内解消率(小学校)	%	92.5	H26	431件/100%	H26	100	H36
	認知されたいじめの年度内解消率(中学校)	%	95.8	H26	105件/97.2%	H26	100	H36
	朝食を毎日食べる児童生徒の割合(小学校)	%	97.8	H26	97.1	H26	100	H36
	朝食を毎日食べる児童生徒の割合(中学校)	%	91.1	H26	92.3	H26	95以上	H36
	平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合(小学校)	%	88.4	H26	-	H26	100	H36
	平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合(中学校)	%	77.2	H26	-	H26	85以上	H36

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価

CHECK

施策方針(めざす姿)に対する主な成果(アウトカム)	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
<p>○小中一貫教育の実施体制を整備・強化することができた(峰山、網野中学校での小中一貫教育の実施[H26.4~]、全教科のモデルカリキュラムの作成[H27.3]、丹後学モデルカリキュラムと保幼小モデルプランの作成に向けた準備の実施)。</p> <p>○平成26年度から、毎月第二土曜日を「わくわく学びサタデー」として、各学校の創意工夫による教育活動の調査研究を全小中学校で実施し(平成25年度は先行実施)、土曜日を活用した教育活動を推進した。また、3地区で小学生放課後わくわく自習室の取組を開始し、地域と学校が連携した放課後の学習支援体制の在り方の検証を行うことができた。</p> <p>○学校再配置基本計画と同実施方針に基づき、再配置を進め(H25年度:小学校26校、中学校8校→H26年度:小学校20校、中学校7校)、子どもの健やかな教育環境を整えることができた。</p> <p>○京丹後市いじめ防止等基本方針を定め(H26年6月)、いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するための京丹後市の基本的な方向性の明確化を図るとともに、11月をいじめ防止推進月間として位置付け、いじめ問題に対する啓発などの取組を行い、社会全体でいじめをなくす取組を推進することができた。あわせて、いじめ防止等に関する機関の情報共有・連携体制やいじめ防止対策についての審議、調査等を行う体制を整備した(いじめ問題対策連絡会議[H26年5月設置]、いじめ防止対策等専門委員会[H27年2月設置]、いじめ問題調査委員会[H27年3月設置])。</p> <p>○学校施設の耐震補強工事を実施し、児童・生徒の安全・安心な学習環境を整備することができた(【耐震化率】H25年度:小学校88.5%、中学校93.5%→H26年度:小学校94.8%、中学校100.0%)。</p>	<p>○平成28年度の市内全域での小中一貫教育導入に向け、各中学校区では小中合同の研修会等を実施するなど取組を推進しているが、教職員の負担も増しており、学校・家庭・地域がその役割を明確にし、それぞれ一丸となって取組が進む仕組みづくりが必要。</p> <p>○学校再配置基本計画に予定されていた学校は全て再配置できる見込みとなったが、計画期間内に新たに複式学級が出現する見込みのため、計画見直しを含めその対応が必要になる。</p> <p>○いじめを未然防止するため関係機関が情報共有する機会・体制は作られたが、子どもたちの実態把握の方法やその対応などについて、今後も丁寧な取組が必要。</p> <p>○学校施設の空調化整備を計画的に推進するとともに、ICT教育の機器の計画的な更新・導入を行っていくことで、学習環境の改善を図っていく必要がある。</p>

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

進捗状況区分	評価	理由
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>めざす目標値について、計画作成時の数値を下回っているものもあるが、全体的に数値が向上している。また、次の取組を始めとして様々な取組を進めており、予定通り進んでいると判断した。</p> <p>○ 小中一貫教育の推進について、計画どおり進捗している。</p> <p>○ 学校施設耐震化計画(H22~H26年度)について、H26年度に完了予定だった1校がH27年度に完了時期が伸びたものの、ほぼ計画どおり進捗している。</p> <p>○ 学校再配置基本計画前期計画(H23~27年度)が、計画どおり進捗している。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成28~30年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容	説明(特定財源名、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	小学校普通教室等空調化による学習環境の改善	学校施設環境改善交付金
	2	児童生徒の登下校の安全性を確保するため、小中学校の通学支援を実施する	
	3	学校の通信情報機器の計画的な更新や時代に対応した機器の導入によるICT教育の充実	
	4	教育の質の向上のため、各学校の特色ある学校づくりの取組を充実させる	
	5	小中一貫教育の一層の充実のため、実践校の取組を支援する	
歳出抑制(歳入確保)の考え方	1	学校規模の適正化を図り、教育環境の改善を図る	吉原小学校と五箇小学校の再配置

予算科目	10教育費	01教育総務費	03奨学費	01奨学金給付等事業	
細事業名	01 奨学金給付等事業			決算書	P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
12,451千円		12,451千円		0千円	100.0%
					(参考)当初予算額 14,131千円
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金を給付し就学を支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償 31千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 28千円 <ul style="list-style-type: none"> 委員 4,000円（半日）×7人×1回 ・費用弁償 3千円 ○奨学金給付金 12,420千円 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生 2,160千円 <ul style="list-style-type: none"> 月額 5,000円×12月×36人（高等学校36人） ・大学生 10,260千円 <ul style="list-style-type: none"> 月額 10,000円×12月×85人 月額 10,000円×6月×1人（退学によるもの） （大学66人、大学院2人、短期大学1人、専門学校17人） 				
主な財源	繰入金	奨学基金繰入金	12,420千円		
評価・課題等	厳しい経済状況の中で、勉学意欲と能力のある生徒及び学生への就学支援を行うことにより、困窮世帯の生徒及び学生が勉学に取り組むための環境を整えることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	04外国青年招致事業費	01外国語指導助手招致事業	
細事業名	01 外国語指導助手招致事業			決算書	P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
27,198千円		27,490千円		292千円	98.9%
					(参考)当初予算額 29,076千円
目的	外国青年を外国語指導助手（ALT）として招致・採用し小中学校で授業等の補助を行うことで、外国語教育及び国際理解教育の促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小中学校において外国語教育及び国際理解教育を促進するため、自治体国際化協会のJETプログラム事業によるあっせんを受け、6人の外国語指導助手を招致・採用し、その経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬等 24,547千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料 ・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等 ○旅費等 1,288千円 <ul style="list-style-type: none"> ・研修旅費及び帰国旅費（3人分）等 ○住居に要する費用等 331千円 <ul style="list-style-type: none"> ・借家更新料、廃家電処理手数料等 ○負担金 1,032千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金 				
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	50千円		
評価・課題等	外国語指導助手を各町に1人ずつ配置することで、児童生徒に生きた外国語や外国文化を学ぶ機会を直接的・継続的に確保することができ、外国語教育と国際理解教育の促進につなげることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校情報化推進事業	
細事業名	01 学校情報化推進事業			決算書	P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
9,770千円		9,842千円		72千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.2%	9,842千円
目的	小中学校の情報通信ネットワーク機器の整備及び維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と利用価値の高い学校情報化の環境を構築する。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>市内全小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバ機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。</p> <p>○需用費 2,473千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン・校内LAN関連消耗品 35千円 ・パソコン・校内LAN関連修繕費(65件) 2,438千円 <p>○委託料 4,212千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン・校内LAN保守委託料(スポット保守委託)(4件) 614千円 ・学校グループウェア活用研修委託料 65千円 ・サーバシステム保守委託料 3,274千円 グループウェア・ネットワーク管理 各種サーバシステム保守 ・パソコン整備委託料(教職員の異動に伴うパソコン設定作業) 259千円 <p>○使用料及び賃借料 3,085千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン借上料 1,433千円 校務用パソコン借上料(46台) 1,183千円 サーバシステム借上料(1台) 250千円 ・ソフトウェア使用料 1,652千円 ウイルス対策ソフト(1,800台分) 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○全小中学校に整備した校内LAN、1,756台のパソコン(校務、普通教室、情報教室)及びサーバ機器の維持管理を、ネットワークを利用した遠隔操作などにより適切に行うことができた。</p> <p>○今後は、機器の経過年数による故障などの修繕・保守経費が生じるとともに、パソコンの更新などICT環境の水準を維持する経費が必要になるため、段階的・計画的な整備を進める必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	10教科用図書採択事業	
細事業名	01 教科用図書採択事業			決算書	P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
74千円		146千円		72千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				50.6%	146千円
目的	市立小学校で使用する教科用図書(使用期間は原則4年間)の公正かつ適正な採択を行うため、学校教科用図書選定委員会を設置し、教科用図書の調査・研究を行う。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>平成27年度から使用する小学校の教科用図書について、公正かつ適正な採択を行うため、京丹後市学校教科用図書選定委員会規程に基づく選定委員会と調査部会を設置し、文部科学省の教科書目録に掲載された教科用図書を調査・研究した。</p> <p>○教科用図書選定委員謝金(4千円×2人×3回) (4千円×2人×2回) 40千円</p> <p>委員(10人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者 4人 ・学校長 3人 ・教育委員会事務局職員 3人 <p>※謝金支払対象委員は4人(学識経験者)</p> <p>○旅費 34千円</p> <p>選定委員会・各教科代表調査員会議・各教科調査員会議の旅費</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>学校教科用図書選定委員会からの選定結果(答申)に沿って、平成27年度から市立小学校で使用する教科用図書について、公正かつ適正な採択を行うことができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13小中一貫教育推進事業	
細事業名	01 小中一貫教育推進事業			決算書	P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
	決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
	1,443千円		1,520千円		77千円
				執行率	94.9%
				(参考) 当初予算額	1,520千円
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、小中一貫教育の推進に向けた調査研究を行うとともに、「小中一貫教育モデルカリキュラム」を作成する。				
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による調査研究を行い、「京丹後市小中一貫教育モデルカリキュラム《第2版》」を作成し、各学校等へ配布した。また、「丹後学モデルカリキュラム」「保幼小モデルプラン」の作成準備を行うとともに、平成27年度も引き続き調査・研究にあたる。</p> <p>平成28年度の全中学校区での小中一貫教育実施に向け、小中一貫教育実施校及び導入準備校を指定し、教育活動の実践、検証、評価を行った。</p> <p>○小中一貫教育研究推進協議会（委員謝金、費用弁償、視察旅費ほか） 668千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員 13人（大学教授、学識経験者、PTA、学校教職員） ・協議会の開催 3回 ・調査研究事業 小中一貫教育実施校における効果と課題の整理 小中一貫教育導入準備校等における実施に向けての調査研究 <p>○学校教育連携専門部会（消耗品費、印刷製本費） 353千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会 学校運営部員 6人 カリキュラム作成部員 25人 ・開催回数 学校運営部会 4回 カリキュラム作成部会 36回 国語（7回） 音楽（5回） 図画工作・美術（6回） 体育（5回） 家庭・技術家庭（6回） 丹後学（7回） <p>○教育フォーラムの開催（講師謝金、費用弁償） 60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育フォーラム（参加者：137人） 開催日：平成26年12月13日（土） 場 所：アグリセンター大宮 <p>○小中一貫教育導入準備校（消耗品費、印刷製本費ほか） 362千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入準備校 4校（大宮中・丹後中・弥栄中・久美浜中学校区） ※小中一貫教育実施校（峰山中・網野中）に係る経費は中学校教育振興事業等により支出 				
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			1,000千円
評価・課題等	<p>○小中一貫教育実施校による先行的な実践研究と検証を積み重ねるとともに、小中一貫教育導入準備校では実施校を先行モデルとして小中一貫教育を実施する基盤を整えた。</p> <p>○小中一貫教育推進基本計画に基づき、平成28年度の市全域での小中一貫教育実施に向けた諸準備を整えていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業	
細事業名	02 学習支援体制整備事業			決算書	P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
	決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
	2,167千円		2,320千円		153千円
				執行率	93.4%
				(参考) 当初予算額	2,460千円
目的	「教育と学びのまち京丹後」の実現に向け、子どもたちの学びを支援する仕組みづくりの構築、放課後や土曜日を活用した教育活動の実証研究を実施する。				
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>地域ぐるみでの放課後学習環境づくり「小学生放課後わくわく自習室」を開始するとともに、土曜日を活用した教育活動、情報メディアを活用した学習支援の実証研究を行った。</p> <p>○教育活動の実証研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の学習支援（運営協力謝金、消耗品費） 41千円 小学生放課後わくわく自習室 地域人材を活用し、地区公民館等を会場に、9月から毎週水曜日の放課後と月1回土曜日に学習支援を行った。 実施地区（地域）：宇川連合区、黒部区、佐野甲区 ・土曜日を活用した教育活動（消耗品費、印刷製本費） 837千円 毎月、第二土曜日を「わくわく学びサタデー」として設定し、各学校の創意工夫による教育活動の調査研究を全小中学校で実施した。 わくわく学びサタデーリーフレットを作成し、啓発を行った。 <p>○情報メディアの活用研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援番組の制作（委託料、消耗品費） 1,289千円 高校受験対策番組として数学基礎講座番組を制作し、市ケーブルテレビ放送で放映するとともに、テキストを作成し全中学3年生に配布した。 DVD教材として各中学校・市立図書館で貸し出しを行った。 高校受験数学基礎講座 全9回（各30分） 放送期間：平成27年2月2日～2月26日 				
主な財源	府委	土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業費（10/10）			124千円
評価・課題等	<p>○小学生を対象とした「放課後わくわく自習室」を3地区（地域）で開始したり、毎月第二土曜日に、各学校の創意工夫による教育活動を実施したりすることで、地域と学校が連携した支援体制の在り方の検証ができた。</p> <p>○受験科目の中で最も平均点が低い数学の基礎講座番組を制作し、市ケーブルテレビ放送・DVDにより、情報メディアを活用した学習支援を行うことができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業
細事業名	03 授業実践力向上対策事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
340千円		341千円		1千円
				執行率 99.7%
				(参考) 当初予算額 328千円
目的	若手教員を中心とした実践力開発講座と、中堅教員を中心とした検証講座を実施し、子どもたちの学びや学力向上を支える教員の授業力と教師力を高める。			
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>教職員が指導理論を学ぶ授業実践力開発講座及び、授業を構想し実践と評価によりさらに高い授業能力を身に付けるための授業実践力検証講座を実施した。</p> <p>○授業実践力開発講座（講師謝金、バス運転委託料ほか） 220千円 経験豊富な教職員をコーディネーターとして委嘱し、小グループによる指導案検討のワークショップや公開授業を実施した。また、市外先進校を視察し、学習指導や学級経営の在り方について研鑽を積んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究教科 国語科 ・講師 兵庫教育大学大学院 長澤憲保 教授 ・対象 教職経験10年未満の教員（中学校については国語科担当者） ・開催回数 全7回（うち1回が市外先進校視察） ・参加者 14人（うち小学校10人、中学校4人） <p>○授業実践力検証講座（講師謝金） 120千円 自校または小中学校の校種を超えた教員によって編成されたグループで検討した指導案をもとに、代表教員が授業を公開して実施した。講師の指導による事後研究会で、公開授業の検証、改善策などを協議し、研鑽を積んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 兵庫教育大学大学院 長澤憲保 教授 ・開催回数 4回（網野南小、かぶと山小、豊栄小、新山小） ・参加者 53人（うち小学校41人、中学校12人） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○兵庫教育大学大学院教授の講義による理論研修とグループ研修を通して、児童生徒の主体的な学習活動の展開、学び合いのある授業づくりなど、授業実践力の向上に資することができた。</p> <p>○小中学校の教諭が練った授業を参観し、感想や意見を交流し合う機会を持つことで、義務教育9年間を見通した指導力の向上に資することができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	01小学校教育振興事業
細事業名	01 小学校教育振興事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
43,486千円		43,663千円		177千円
				執行率 99.5%
				(参考) 当初予算額 51,215千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践し、学力の向上を図る。			
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 1,497千円 <ul style="list-style-type: none"> ・入学記念品（454人） 719千円 ・卒業記念品（554人） 778千円 ○旅費 1千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償（ジオパークフィールド学習講師費用弁償） ○需用費 39,819千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 39,583千円 （学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、学力検査、教科書改訂による教師用教科書及び指導書ほか） ・印刷製本費 236千円 （社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」）500部（3年生） ○使用料及び賃借料 2,151千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料 ○負担金、補助及び交付金 18千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大会参加負担金（山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会） 開催日：平成26年10月25日（土） 場 所：兵庫県立但馬ドーム周辺駅伝コース 参加校：男子 新山小、丹波小、網野北小、網野南小 女子 丹波小、長岡小、網野北小、網野南小、橘小 ※市小学校駅伝競走大会（10月18日開催）の上位校と希望校が参加 			
主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金	10千円	
評価・課題等	<p>学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、児童の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
14,333千円		15,143千円		810千円
				執行率 94.6%
				(参考) 当初予算額 15,122千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、児童の主體的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、8校の図書室蔵書管理システムの導入を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 742千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（図書用バーコードラベル等） 394千円 ・修繕料（教材備品の修繕） 348千円 ○役務費 460千円 <ul style="list-style-type: none"> ・図書システム設定手数料 新山小・長岡小・網野北小・橘小・豊栄小・間人小・宇川小・久美浜小 ○使用料及び賃借料 346千円 <ul style="list-style-type: none"> ・図書システムソフトウェア使用料 図書システム導入 新山小・長岡小・網野北小・橘小・豊栄小・間人小・宇川小・久美浜小 ○備品購入費 12,785千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教材備品整備 3,871千円 ・学校図書整備 6,972千円 ・理科教育等設備整備（理科・算数備品） 1,942千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）		962千円
評価・課題等	<p>○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科（算数）教育設備については、国の財政支援策を活用し計画的整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。</p> <p>○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	03小学校就学援助事業
細事業名	01 小学校就学援助事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
18,866千円		19,183千円		317千円
				執行率 98.3%
				(参考) 当初予算額 22,361千円
目的	対象児童の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者等の経済的負担を軽減する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○就学援助費 17,555千円 <ul style="list-style-type: none"> ・要保護認定者 34人（H25 28人） 289千円 <ul style="list-style-type: none"> 修学旅行費 145千円 医療費 144千円 ・準要保護認定者 252人（H25 276人） 17,266千円 <ul style="list-style-type: none"> 学用品費等 5,268千円 給食費 10,522千円 修学旅行費 1,223千円 医療費 253千円 ※ 申請者数 305人（H25 326人） 認定者数 286人（H25 304人） ○特別支援教育就学奨励費 1,311千円 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 42人（H25 46人） 1,311千円 <ul style="list-style-type: none"> 学用品費等 301千円 給食費 871千円 修学旅行費 139千円 			
主な財源	国補	就学援助費補助金（1/2）		132千円
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金（1/2）		585千円
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	01中学校教育振興事業	
細事業名	01 中学校教育振興事業			決算書	P.340
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
18,733千円		18,949千円		216千円	98.8 % 20,670千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援し、学力の向上を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組み、「生きる力」の醸成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 1,297千円 <ul style="list-style-type: none"> ・入学記念品 (548人) 302千円 ・卒業記念品 (631人) 995千円 ○需用費 13,606千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 13,095千円 <ul style="list-style-type: none"> 学用品、学力検査、指導書、道徳副読本、部活動費、 小中一貫教育実施に係る消耗品、学園表示板 (峰山中) ほか ・印刷製本費 511千円 <ul style="list-style-type: none"> 社会科副読本「京丹後市の歴史」570部 ※中学1年生に配付 小中一貫教育啓発リーフレット (峰山中・網野中) ○役務費 87千円 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞折込手数料、楽器運搬手数料 ○使用料及び賃借料 671千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料 275千円 ・会場使用料 80千円 ・有料道路通行料 273千円 ・駐車場使用料 43千円 ○負担金、補助及び交付金 3,072千円 <ul style="list-style-type: none"> ・体育大会等選手派遣費補助金 				
主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金	20千円		
評価・課題等	学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、生徒の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業	
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業			決算書	P.340
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
11,333千円		11,513千円		180千円	98.4 % 11,683千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、生徒の主體的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、2校の図書室蔵書管理システムの導入を行った。また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 920千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 (図書用バーコードラベル等) 133千円 ・修繕料 (教材備品の修繕) 787千円 ○役務費 540千円 <ul style="list-style-type: none"> ・楽器調整手数料 410千円 ・図書システム設定手数料 130千円 <ul style="list-style-type: none"> 峰山中・弥栄中 ○使用料及び賃借料 130千円 <ul style="list-style-type: none"> ・図書システムソフトウェア使用料 <ul style="list-style-type: none"> 峰山中・弥栄中 ○備品購入費 9,743千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教材備品整備 4,781千円 ・学校図書整備 3,755千円 ・理科教育等設備整備 (理科・数学備品) 1,207千円 				
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金 (1/2)	586千円		
評価・課題等	<p>○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科 (数学) 教育設備については、国の財政支援策を活用し計画的整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。</p> <p>○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	03中学校就学援助事業
細事業名	01 中学校就学援助事業			決算書 P.340
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
28,574千円		28,750千円		176千円
				執行率 99.3%
				(参考) 当初予算額 32,718千円
目的	対象生徒の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者等の経済的負担を軽減する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費 26,921千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 要保護認定者 23人 (H25 18人) 387千円 <ul style="list-style-type: none"> 修学旅行費 353千円 医療費 34千円 準要保護認定者 221人 (H25 232人) 26,420千円 <ul style="list-style-type: none"> 学用品費等 11,312千円 給食費 10,153千円 修学旅行費 4,768千円 医療費 187千円 準要保護認定者(被災生徒) 1人 (H25 0人) 114千円 <ul style="list-style-type: none"> 学用品費等 62千円 給食費 52千円 <p>※申請者数 250人 (H25 266人) 認定者数 245人 (H25 250人)</p> <p>○特別支援教育就学奨励費 1,653千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者 32人 (H25 27人) <ul style="list-style-type: none"> 学用品費等 502千円 給食費 688千円 修学旅行費 463千円 			
主な財源	国補	就学援助費補助金(1/2)	191千円	
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	704千円	
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金(10/10)	113千円	
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	01 小学校施設改修事業			決算書 P.328
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
112,867千円		149,259千円		36,392千円
				執行率 75.6%
				(参考) 当初予算額 50,800千円
目的	老朽化が著しい小学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野南小学校の屋上防水工事、大宮南・豊栄・橘小学校のプール設備改修工事等、各小学校の施設改修工事を実施した。</p> <p>また、橘中学校を橘小学校に転用するため、施設改修の実施設計を行った。</p> <p>○委託料 8,927千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 橘中学校改修等工事实施設計業務 3,499千円 網野北小学校屋内消火栓配管改修工事設計業務 1,458千円 橘小学校プール設備改修工事工事監理業務 1,031千円 その他 10件 2,939千円 <p>○工事請負費 103,940千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 橘小学校プール設備改修工事 26,909千円 網野南小学校体育館屋上防水改修工事 22,680千円 大宮南小学校プール槽改修工事 10,778千円 豊栄小学校プール槽改修工事 5,978千円 網野南小学校給水設備改修工事 3,750千円 その他 42件 33,845千円 			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	112,869千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成27年度への繰越事業			
		橘中学校改修等工事(監理委託料含む)	36,390千円	
主な財源	国補	がんばる地域交付金	43,500千円	
	繰入金	地域の元気づくり基金繰入金	34,000千円	
	市債	小学校施設整備事業債(合併特例債)	14,200千円	
評価・課題等	<p>○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</p> <p>○学校施設の老朽化が進む中、計画的に改修を実施していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	01 小学校施設改修事業（繰越）			決算書	P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
69,997千円		74,088千円		4,091千円	94.4 %
				(参考) 当初予算額	74,088千円
目的	大宮第一小学校にエレベーターを整備することで、児童の学習環境を整える。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大宮第一小学校に、障害のある児童が3階まで移動できるようエレベーターを設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○建築確認手数料 570千円 ○委託料 6,855千円 <ul style="list-style-type: none"> ・設計委託料 4,803千円 ・監理業務委託料 2,052千円 ○工事請負費 62,572千円 				
主な財源	国補 市債	学校施設環境改善交付金 小学校施設整備事業債（合併特例債）		10,539千円 55,100千円	
評価・課題等	エレベーターの整備により、障害のある児童が学校施設内で3階まで移動ができることになり、学習環境の改善を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業	
細事業名	01 小学校施設管理事業			決算書	P.330
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
30,714千円		30,812千円		98千円	99.6 %
				(参考) 当初予算額	30,033千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内20小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 13,997千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室・体育館・給食調理室等の不良箇所の修繕、消防設備等の修理 等 ○網野北小学校芝生化事業 785千円 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生用肥料、草刈り機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 ○各種検査等手数料 483千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、廃消火器処理、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 836千円 ○施設保守管理等委託料（16業務） 13,509千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、グリストラップ処理、雑木伐採、漏水調査 等 ○学校用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・吉原小学校（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料 281千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 ○消防設備の備品購入費 673千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内消火栓用ホース（97本）、消火器 				
主な財源					
評価・課題等	○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	01 中学校施設改修事業（繰越）			決算書	P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
57,592千円		65,040千円		7,448千円	88.5%
					(参考)当初予算額 65,040千円
目的	久美浜中学校の普通教室等の空調化工事を行い、学習環境の向上を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○監理業務委託料 499千円</p> <p>○工事請負費 57,093千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通教室等空調化工事（電気設備工事） 22,140千円 ・普通教室等空調化工事（機械設備工事） 34,953千円 				
主な財源	国補 市債	学校施設環境改善交付金 中学校施設整備事業債（合併特例債）		11,518千円 41,000千円	
評価・課題等	<p>○学校施設の空調化により、教育環境の整備ができた。</p> <p>○今後も年次計画をもって空調化を図り、学習環境の整備を進めていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書	P.336
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
50,354千円		50,365千円		11千円	99.9%
					(参考)当初予算額 31,740千円
目的	老朽化が著しい中学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>久美浜中学校体育館屋上防水工事、丹後中学校のロッカー改修、大宮中学校トイレ改修工事等を実施した。</p> <p>また、平成27年度に予定している4中学校の普通教室等の空調化工事のため、実施設計を行った。</p> <p>○委託料 8,737千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通教室等空調化工事設計業務 8,035千円 （大宮中学校、網野中学校、丹後中学校、弥栄中学校） ・丹後中学校普通教室ロッカー改修工事設計業務 216千円 ・久美浜中学校体育館屋上防水改修工事設計・工事監理業務 486千円 <p>○工事請負費 41,617千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜中学校体育館屋上防水改修工事 32,292千円 ・丹後中学校普通教室ロッカー改修工事 2,940千円 ・網野中学校職員室空調設備冷媒配管改修工事 680千円 ・大宮中学校トイレ洋式化工事 526千円 ・その他 19件 5,179千円 				
主な財源	国補 繰入金	がんばる地域交付金 地域の元気づくり基金繰入金		7,000千円 39,600千円	
評価・課題等	<p>○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</p> <p>○学校施設の老朽化が進む中、計画的に改修を実施していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書	P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
10,804千円		11,110千円		306千円	97.2%
					(参考)当初予算額 10,396千円

目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>市内7中学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、施設及び設備の修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 4,874千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室、体育館、給食調理室等の不良箇所の修繕、放送機器等の修理 ○各種検査等手数料 200千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 479千円 ○施設保守管理等委託料 3,321千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、給食施設消毒等業務、遊具点検、雑木伐採、グリストラップ処理、漏水調査 ○学校用地借上料 1,460千円 <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡） ○施設修繕のための原材料 235千円 <ul style="list-style-type: none"> ・真砂土、砂、木材等の購入 ○消防設備の備品購入費 235千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内消火栓用ホース交換（41本） 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	03網野給食センター施設整備事業	
細事業名	01 網野給食センター施設改修事業			決算書	P.380
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
73,587千円		73,587千円		0千円	100.0%
					(参考)当初予算額 73,450千円

目的	網野学校給食センターの厨房内の空調化工事を行い、調理環境を整備することで安全な給食を提供する。				
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>厨房内の空調化工事を行い、調理環境の整備のための改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○監理業務委託料 2,700千円 ○工事請負費 70,887千円 <ul style="list-style-type: none"> ・厨房内空調化工事（電気設備工事） 22,140千円 ・厨房内空調化工事（機械設備工事） 48,747千円 				
主な財源	国補	がんばる地域交付金			72,000千円
評価・課題等	<p>網野学校給食センターの厨房内の空調化工事を実施することで、給食調理環境の改善を図ることができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	03網野給食センター施設整備事業
細事業名	01 網野給食センター施設改修事業（繰越）			決算書 P.380
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
3,335千円		3,360千円		25千円
				執行率 99.2%
				(参考)当初予算額 3,360千円
目的	網野学校給食センターの厨房内の空調化工事を行い、調理環境を整備することで安全な給食を提供する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>厨房内の空調化工事に向け、実施設計を行った。</p> <p>○工事設計業務委託料 3,335千円</p>			
主な財源	市債	学校給食センター整備事業債（合併特例債）		3,100千円
評価・課題等	厨房室内の空調化工事に向けた実施設計を行うことで、給食調理環境の改善に向けた準備を進めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	02 小学校施設耐震化事業			決算書 P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
361,755千円		361,872千円		117千円
				執行率 99.9%
				(参考)当初予算額 378,285千円
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強及び老朽化部分の改修工事を行うとともに、工事に付随する各種業務委託等を実施した。</p> <p>また、平成27年度において実施予定の非構造部材の落下防止工事に係る点検業務の委託を行った。</p> <p>○委託料 28,658千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧佐濃小学校浄化槽汚泥引抜運搬等業務 557千円 ・耐震補強等工事工事監理業務 12,290千円 （峰山小学校、吉原小学校、丹波小学校、間人小学校） ・吉原小学校校舎棟耐震補強等工事（その2）実施設計業務 4,968千円 ・非構造部材点検等業務 10,843千円 <p>○使用料及び賃借料 20,175千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校仮設校舎借上料 19,842千円 ・吉原小学校仮設空調設備賃借料 333千円 <p>○工事請負費 311,950千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強等工事 303,420千円 （峰山小学校、吉原小学校、丹波小学校、間人小学校） ・佐濃小学校屋外附帯設備等解体工事 8,530千円 <p>○現場訪問用車両借上料等 972千円</p>			
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金		63,233千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		19,000千円
	市債	小学校耐震改修事業債（全国防災事業債）		61,900千円
	市債	小学校耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）		196,900千円
評価・課題等	耐震補強工事を実施することにより、児童にとって安全・安心な学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	02 中学校施設耐震化事業			決算書	P.336
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
212,835千円		212,836千円		1千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.9%	225,110千円
目的	峰山中学校の耐震補強工事及び空調化工事を実施するとともに、全中学校の非構造部材の耐震性能調査を行い、安全・安心な学習環境を整備する。				
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>峰山中学校において、耐震補強工事と普通教室等空調化工事を同時に行った。また、次年度に向け、非構造部材の耐震性能調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○峰山中学校校舎耐震補強等工事 209,023千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 監理業務委託料 4,191千円 ・ 工事費 204,832千円 ○非構造部材耐震性能調査委託料 3,812千円 				
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金		49,264千円	
	市債	中学校耐震改修事業債（全国防災事業債）		65,300千円	
	市債	中学校耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）		96,500千円	
評価・課題等	峰山中学校の耐震補強工事を行うことで、学校施設耐震化計画に掲げる全ての中学校の耐震化工事を終え、生徒にとって安全・安心な学習環境を整備することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校再配置事業	
細事業名	01 学校再配置推進事業			決算書	P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
12,521千円		13,098千円		577千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				95.5%	17,032千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。				
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童生徒の交流学習などを行ってきた。また、開・閉校式の実施、閉校後の施設の利活用を検討するとともに、閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。</p> <p>平成26年度開校 網野南小、弥栄小、高龍小、丹後中 平成26年度閉校 網野中、橘中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○式典関連経費 720千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 費用弁償（開校式：校歌校章作成者） 226千円 ・ 消耗品費（式典用装飾花、看板等） 485千円 ・ 手数料（白布等クリーニング手数料） 9千円 ○開校準備経費 2,480千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費（校章・校歌作成記念品等） 57千円 ・ 消耗品費（掲出用校旗） 75千円 ・ 手数料（ピアノ運搬、耐火金庫運搬） 262千円 ・ 委託料（校章等更新業務委託料等） 772千円 ・ 備品購入費（式典用校旗、ステージ文字幕、部活動用ユニフォーム） 1,314千円 ○閉校記念誌補助金 7,432千円 （網野南小、郷小、溝谷小、鳥取小、黒部小、野間小、海部小、橘中、宇川中、久美浜中） ○学校再配置事務臨時職員（1人）の配置 1,889千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 共済費（社会保険料） 248千円 ・ 賃金 1,641千円 				
主な財源	府補	未来づくり交付金（学校再配置推進事業）		4,920千円	
評価・課題等	<p>○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現した。</p> <p>○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業	
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書	P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
148,463千円		150,750千円		2,287千円	98.4%
					(参考)当初予算額 146,676千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。				
主要な事業・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 114,095千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 37,140千円 ・食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか） 730千円 ・電気代 51,418千円 ・水道料 23,389千円 ・修繕費（管理備品の修繕） 1,418千円 ○役務費 5,197千円 <ul style="list-style-type: none"> ・電話代、郵送料 3,598千円 ・手数料（ピアノ調律、シソ調整、ごみ処理ほか）、保険料 1,599千円 ○委託料 22,998千円 <ul style="list-style-type: none"> ・プール水質調査、理科薬品廃棄処分、蜂の巣駆除 474千円 ・作業員業務人材派遣委託料（11校、11人） 22,524千円 ○使用料及び賃借料 2,143千円 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 299千円 ・印刷機借上料、コピー機借上料 1,844千円 ○備品購入費 3,363千円 <ul style="list-style-type: none"> ・書架、配膳台、ストーブ、保健器具ほか ○負担金 639千円 <ul style="list-style-type: none"> ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 ○賠償金 28千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車物損事故損害賠償金 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効果的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業	
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書	P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,597千円		1,806千円		209千円	88.4%
					(参考)当初予算額 1,806千円
目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。				
主要な事業・事業及び成果の概要	<p>複数配置校</p> <p>大宮第一小学校 事務補助（1人） （1日7時間・週4日勤務）</p> <p>島津小学校 学校図書館支援加配（兼務） （1日7時間・週1日勤務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員賃金 1,422千円 ○共済費（社会保険料等） 175千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。</p> <p>○学校図書支援加配を兼務することにより、学校図書館の充実を図ることができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業	
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書	P.334
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
70,722千円		72,494千円		1,772千円	97.5%
					(参考)当初予算額 69,352千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。				
主要な事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 54,160千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 17,288千円 ・食糧費、印刷製本費（来客用茶、ちりめん卒業証書ほか） 668千円 ・電気代 26,363千円 ・水道料 9,562千円 ・修繕費（管理備品の修繕） 279千円 ○役務費 2,886千円 <ul style="list-style-type: none"> ・電話代、郵送料 2,028千円 ・手数料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 858千円 ○委託料 7,741千円 <ul style="list-style-type: none"> ・理科薬品廃棄処分委託料 211千円 ・作業員業務人材派遣委託料（4校、5人） 7,530千円 ○使用料及び賃借料 986千円 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ受信料、ガス警報器使用料 106千円 ・印刷機借上料、コピー機借上料 880千円 ○備品購入費 3,778千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒用机・イス、テント、保健器具ほか ○負担金、補助金及び交付金 1,083千円 <ul style="list-style-type: none"> ・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 ○賠償金 88千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車物損事故損害賠償金 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業	
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書	P.334
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
4,709千円		4,839千円		130千円	97.3%
					(参考)当初予算額 4,839千円
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。				
主要な事業及び成果の概要	<p>複数配置校</p> <ul style="list-style-type: none"> 大宮中学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務） 網野中学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務） <p>再配置校</p> <ul style="list-style-type: none"> 久美浜中学校 事務補助（1人）（1日7時間・週5日勤務） <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員賃金 4,143千円 ○共済費（社会保険料等） 566千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食以外-管理運営事業
細事業名	01 網野給食以外-管理運営事業			決算書 P.378
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
43,456千円		43,908千円		452千円
				執行率 98.9%
				(参考) 当初予算額 46,731千円
目的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）、中学校2校（網野・橘）に栄養バランスの取れた給食を提供した。			
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>学校給食等の提供に必要な体制の確保と、維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 13,456千円 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理員（13人）、事務補助員（1人） ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 1,006千円 ・賃金 12,450千円 ○給食調理及び配送関連経費等 13,127千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 12千円 ・需用費 消耗品費・印刷製本費 厨房用消耗品費、給食異動票等 1,755千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 4,475千円 光熱水費 電気代、水道料 5,113千円 ・役務費 通信運搬費 電話代 94千円 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 1,137千円 ・委託料 配送車運転委託料（3台のうち1台） 541千円 ○施設及び機器類関連経費等 16,873千円 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 482千円 施設設備等修繕料 蒸気配管、炊飯器等修理 2,792千円 ・役務費 浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料等 412千円 ・委託料 浄化槽維持管理業務、電気設備保守点検業務、給食施設消毒業務、消防用設備保守点検業務 1,405千円 108千円 ・工事請負費 合併浄化槽配管修繕工事 379千円 ・備品購入費 蒸気式食器消毒保管庫4台、蒸気式回転釜4台 10,384千円 高速度ミキサー、保温食缶、自動手指消毒器等 790千円 ・その他 自動車重量税、コピー機借上料、テレビ受信料 121千円 			
主な財源	繰入金 地域の元気づくり基金繰入金 10,300千円			
評価・課題等	<p>○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。</p> <p>○運営にあたっては、経常的な経費を削減するとともに、調理機器や設備の適正な維持管理に努めることで、適切な運営を図ることができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.380
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
142,656千円		143,004千円		348千円
				執行率 99.7%
				(参考) 当初予算額 142,108千円
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供した。			
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 5人（大宮第一小） 5,807千円 <ul style="list-style-type: none"> ・共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 662千円 ・賃金 5,145千円 ○需用費 15,587千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費・修繕料 1,464千円 ・燃料費 14,123千円 ○役務費（給食調理備品移設手数料ほか） 119千円 ○委託料 119,649千円 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理業務委託料（15校） 峰山小・吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小・久美浜小・高龍小・かぶと山小 ○備品購入費 1,474千円 <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理機器等 ガス立型炊飯器（新山小・間人小） 洗米器（間人小） 作業台（吉野小）ほか ○負担金 20千円 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府学校栄養士協議会 10千円 ・京都府学校給食研究会 10千円 			
主な財源	諸収入 小学校給食調理機器類貸付料 5,280千円			
評価・課題等	<p>○小学校給食の調理業務について、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することにより、効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、民間活力をさらに活用するよう進めるとともに、退職者不補充により人件費を削減していく。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書	P.380
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
41,910千円		42,547千円		637千円	98.5 % 40,809千円
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供した。				
主要な 業務・ 事業 及び 成果 の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 11人 12,618千円 (峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人) <ul style="list-style-type: none"> ・ 共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,476千円 ・ 賃金 11,142千円 ○需用費 7,699千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費・修繕料 1,605千円 ・ 燃料費 6,094千円 ○役務費 11千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 包丁研磨手数料 ○委託料 18,479千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理業務委託料 (2校) 丹後中・弥栄中 ○備品購入費 3,089千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理機器等 ガススチームコンベクションオープン (弥栄中) 立型炊飯器、消毒保管機、洗米器 (丹後中) 立型炊飯器 (峰山中) 移動台 (久美浜中) ほか ○負担金 14千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府学校栄養士協議会 10千円 ・ 京都府学校給食研究会 4千円 				
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料 804千円				
評価・課題等	<p>○中学校給食の調理業務について、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することにより、効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、民間活力をさらに活用するよう進めるとともに、退職者不補充により人件費を削減していく。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	07地元農産物給食利用促進支援事業	
細事業名	01 地元農産物給食利用促進支援事業			決算書	P.382
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①) 執行率 (参考) 当初予算額
628千円		633千円		5千円	99.2 % 623千円
目的	地元農産物の学校給食での利用を促進し、農産物や農業・農村への関心や理解を高める。				
主要な 業務・ 事業 及び 成果 の概要	<p>○地元農産物給食利用促進支援事業補助金 628千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別栽培米利用給食実施校へ米代の単価差の補助 218千円 精米1kgあたり40円の補助 5,465kg×40円 (21校・1センター実施) ・ 「京丹後産食材の日」給食実施校へ給食費の補助 410千円 「京丹後産食材の日」3回分の給食人数×1食あたり60円 6,834人×60円 (7校・1センター実施) 				
主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 600千円				
評価・課題等	<p>○地元産食材や特別栽培米を学校給食に使用することにより、地産地消の推進を図るとともに保護者の給食費負担の軽減にもつながった。</p> <p>○学校給食への地元産食材の導入事業として本事業の効果はあったものの、食材の安定供給や品質確保、発注・配送方法などの課題も明らかになり、今後は、補助金に頼らない食育の推進ができるシステムの構築が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.382
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
2,844千円		2,862千円		18千円
				執行率 99.3%
				(参考) 当初予算額 4,071千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	○衛生管理の徹底 2,749千円 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。 ・消耗品費（消毒液、手袋、残留塩素測定用試薬ほか） 830千円 ・給食調理員等検便検査手数料 毎月2回実施 1,908千円 ・給食用食材検査手数料 年1回1施設で実施 11千円			
	○献立研究会運営 78千円 衛生管理面・栄養面等についての研究活動を行った。 ・普通旅費（全国学校給食研究協議大会への参加 1回4人）			
	○負担金 17千円 ・京都府栄養士会負担金 16千円 ・京丹後市栄養士会負担金 1千円			
主な財源				
評価・課題等	○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。 ○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査体制の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

事業名称	再編交付金活用事業		
	個別事業名		決算額
15	小・中学校情報教育環境整備事業		8,585千円
決算額の内訳	13 委託料	情報通信機器等保守委託料	1,155千円
	14 使用料及び賃借料	パソコン借上料	7,430千円
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	インターネットの普及に伴いグローバル化した情報社会となっている現状の中、本市の次代を担う児童・生徒の情報教育環境を充実することで、より一層の情報教育の振興を図るとともに、情報社会に対応できる人材を養成することを目的に、市内の全小・中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等を更新した。		
	○委託料	1,155千円 ・学校ネットワーク機器設定変更 15校 ・ネットワークサーバ設定 1台 ・パソコン移設 19台 ※平成26年度末に閉校の橘中学校のパソコンは、他の中学校へ移設して使用。	
	○使用料及び賃借料	7,430千円 ・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校） ・5年リース<H27.2.1~H32.1.31>のうち平成26年度分（2か月分） （更新内訳） パソコン（Windows8.1） 798台 サーバ 28台 プリンタ 35台 授業支援システム 27式 学習用統合ソフト 20式 既存機器等廃棄（リサイクル） 2,022台	
	<参考>平成27年度以降のリース料		
	H27	44,580千円	H30 44,580千円
	H28	44,580千円	H31 37,150千円
	H29	44,580千円	合計 215,470千円
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課		

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.344
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
9,173千円		12,872千円		3,699千円
				執行率 71.2%
				(参考) 当初予算額 14,245千円

目的	適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、幼稚園における就学時前教育の充実を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要	幼稚園運営に必要な維持管理を行い、必要経費を支出した。幼稚園における3歳児の受け入れ、さらに預かり保育事業の実施により、就学時前教育の充実等に対するニーズに応えることができた。								
	(単位：人)								
		園児数 (H27.3.31現在)			預かり保育 (延利用人数)				
		3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
	峰山幼稚園	10	29	25	64	0	105	37	142
	大宮幼稚園	19	25	20	64	24	99	75	198
	網野幼稚園	9	6	18	33	6	6	5	17
	丹後幼稚園	5	10	2	17	11	36	4	51
	計	43	70	65	178	41	246	121	408
	○自動車運転委託料、バス借上料 (園外活動)				241千円				
○一般管理経費				8,932千円					
・教諭研修等旅費等				1,130千円					
・消耗品費・燃料費・光熱水費等				7,672千円					
・各種負担金				130千円					
主な財源	使用料	幼稚園保育料			1,144千円				
	国補	幼稚園就園奨励費補助金			153千円				
	諸収入	幼稚園預かり保育料			303千円				
評価・課題等	○幼児期の特性を踏まえ、児童の環境に応じた教育を行うことを基本に、人格形成に基礎を培う就学時前教育の場を提供することができた。 ○子ども子育て支援制度が施行される中、京丹後市においても幼稚園と保育所の一体化運営の方針を踏まえ、市域における就学時教育の充実を図ることが必要である。								
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課								

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書 P.346
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
1,689千円		1,709千円		20千円
				執行率 98.8%
				(参考) 当初予算額 1,383千円

目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市内4幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース、施設修繕等を実施した。また、峰山幼稚園 (吉原小学校内) を峰山こども園へ移転した。				
	○建物火災保険料				143千円
	○施設管理等委託料 (9業務)				389千円
	・給排水設備保守、空調設備保守点検、消防設備等保守点検、電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、ガスタンク保守、害虫駆除、グリストラップ処理				
	○事務機器リース料				170千円
	・複写機 2台				
	・印刷機 4台				
	○修繕費				268千円
	・網野幼稚園園児用洗い台修繕ほか				
	○工事請負費				426千円
・網野幼稚園エアコン移設工事ほか					
○峰山幼稚園 (吉原小学校内) の移転				293千円	
・引越委託料				265千円	
・手数料 (遊具運搬手数料ほか)				28千円	
主な財源					
評価・課題等	○施設の維持管理を適切に行うことで、円滑な幼稚園の運営を行うことができた。 ○峰山幼稚園 (吉原小学校内) から峰山こども園への移転も円滑に行うことができ、新施設での就学前教育の実施準備ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	06幼稚園給食管理運営事業	
細事業名	01 幼稚園給食管理運営事業			決算書	P.382
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
4,621千円		4,746千円		125千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				97.3%	4,746千円
目的	給食を実施し、園児の心身の健全な発達を促す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>幼稚園での安全な給食を提供するために必要な体制の確保と維持管理を実施した。</p> <p>○給食調理業務委託料（峰山幼稚園） 4,592千円</p> <p>○需用費（賄材料費） 29千円</p>				
主な財源	諸収入	幼稚園給食調理機器類貸付料	72千円		
評価・課題等	幼稚園給食の調理業務について、民間委託を導入することにより効率的な運営を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	15いじめ防止啓発推進事業	
細事業名	01 いじめ防止啓発推進事業			決算書	P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
703千円		804千円		101千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				87.4%	0千円
目的	「京丹後市いじめ防止等基本方針」に基づくいじめ防止等の啓発活動を実施し、市が一体となっていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>11月を「いじめ防止推進月間」と位置付け、いじめ問題やいじめの防止等の取組について、広く市民に啓発し、市民にいじめ問題について正しい理解を深めてもらうとともに、意識の高揚を図るため、街頭キャンペーンによる啓発グッズの配布や懸垂幕の設置を行った。また、学校、家庭、地域社会の連携強化を図るため、「いじめ防止講演会」を実施した。さらに、問題事象に対する迅速な対応や早期解決に向けた支援を行うため、いじめ相談専用電話を設置した。</p> <p>○報償費 59千円</p> <p>・いじめ防止講演会講師謝金 開催日：平成26年11月26日（水） 会場：アグリセンター大宮 講師：京都文教大学 柴田長生教授 参加者数：116人</p> <p>○需用費 621千円</p> <p>・消耗品費 474千円</p> <p>いじめ防止推進月間用懸垂幕ほか いじめ防止啓発グッズ クリアファイル5,000枚 ポケットティッシュ10,000個</p> <p>・印刷製本費 147千円</p> <p>いじめ防止講演会チラシ（21,000枚） いじめ防止啓発グッズ（PRカード） 児童用3,100枚 生徒用1,900枚</p> <p>○役務費 23千円</p> <p>・いじめ相談専用フリーダイヤル設置費用（11月）、通話料、 いじめ相談専用携帯電話利用料 相談受付：24時間対応 対応者：教育委員会事務局指導主事 ※いじめ相談件数：0件</p>				
主な財源	国補	教育支援体制整備事業補助金	55千円		
評価・課題等	<p>○いじめ防止講演会及び街頭啓発キャンペーンを通じて、いじめの問題等について、広く市民に啓発することができた。</p> <p>○スマートフォン等を利用したSNSなど、インターネットを介した誹謗中傷やいじめ事象が低年齢化するとともに増加傾向にあることから、保護者への啓発活動とあわせて教職員の指導力の向上を図る取組が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業	
細事業名	02 小学校教育推進活動実践事業			決算書	P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
3,753千円		4,313千円		560千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				87.0%	3,250千円
目的	国府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実、特色ある教育等を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・もうすぐ1年生体験入学推進事業 82千円 府指定：吉原小 ○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業 1,523千円 府指定：全校 ・総合的な学習活動推進事業 698千円 市指定：全校 ○特色ある学校づくりの支援 1,492千円 <ul style="list-style-type: none"> ・長岡小学校（環境教育の充実） 4千円 ・大宮南小学校（開かれた学校づくり・予防教育） 1,259千円 ・網野南小学校（理科教育の充実） 229千円 ○教育研究事業負担金 250千円 ○修学旅行引率補助金 406千円 				
主な財源	府補	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金（2/3）		462千円	
	府補	もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金（1/2）		36千円	
	府補	自殺対策事業補助金（10/10）		1,111千円	
評価・課題等	<p>○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、児童の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身に付けさせることができた。</p> <p>○児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、教職員の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取組が活かされる効果的な実践活動が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業	
細事業名	02 中学校教育推進活動実践事業			決算書	P.342
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
2,386千円		2,653千円		267千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				89.9%	2,633千円
目的	国府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実、特色ある教育等を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 1,080千円 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育総合推進地域事業 1,000千円 国指定：（H24～H26）大宮中 ・丹後学カリキュラム研究開発校 80千円 市指定：峰山中 ○校外学習や体験活動、総合的な学習活動 746千円 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業 515千円 府指定：全校 ・総合的な学習活動推進事業 231千円 市指定：全校 ○和装教育推進事業 79千円 <ul style="list-style-type: none"> ・着付け体験学習（峰山中、大宮中、網野中、丹後中） ○特色ある学校づくりの支援 184千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮中学校（地域ふれあい体験学習の充実） 154千円 ・丹後中学校（性教育学習の充実） 30千円 ○教育研究事業負担金 112千円 ○修学旅行引率補助金 185千円 				
主な財源	府補	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金（2/3）		336千円	
	府委	京の子ども学力充実推進事業費委託金（10/10）		1,000千円	
評価・課題等	<p>○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、生徒の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身に付けさせることができた。</p> <p>○生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、教職員の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取組が活かされる効果的な実践活動が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費	
細事業名	01 児童福祉総務一般経費			決算書	P.160
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,454千円		1,523千円		69千円	95.4 %
				(参考) 当初予算額	787千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>【子ども未来課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 34千円 <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉担当課長会議への出席等 ○需用費 563千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車の燃料代、修繕料 ○役務費 238千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車の車検代、保険料等 ○使用料及び賃借料 16千円 <ul style="list-style-type: none"> ・出張時の高速道路利用料等 ○備品購入費 497千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公用車の購入費 ○公課費 40千円 <ul style="list-style-type: none"> ・車検時の重量税 <p>【市民課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 36千円 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題調査委員会委員報酬4人（1回開催） ○旅費 30千円 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題調査委員会委員費用弁償等 				
主な財源	国補	教育支援体制整備事業補助金（1/3）			19千円
評価・課題等	<p>○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。</p> <p>○いじめ問題調査委員会を設置し、いじめに係る重大事態発生時に必要に応じて再調査を行う体制を整備した。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学校医委嘱事業																												
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書	P.314																											
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																												
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)																											
26,168千円		26,695千円		527千円	98.0 %																											
				(参考) 当初予算額	26,811千円																											
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 26,152千円 <ul style="list-style-type: none"> ・医師報酬 <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>826千円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>20人</td> <td>7,206千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>7人</td> <td>3,273千円</td> </tr> </table> ・歯科医報酬 <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>826千円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>20人</td> <td>7,206千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>7人</td> <td>3,273千円</td> </tr> </table> ・薬剤師報酬 <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>493千円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>20人</td> <td>2,402千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>7人</td> <td>647千円</td> </tr> </table> ○旅費 16千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 					幼稚園	4人	826千円	小学校	20人	7,206千円	中学校	7人	3,273千円	幼稚園	4人	826千円	小学校	20人	7,206千円	中学校	7人	3,273千円	幼稚園	4人	493千円	小学校	20人	2,402千円	中学校	7人	647千円
幼稚園	4人	826千円																														
小学校	20人	7,206千円																														
中学校	7人	3,273千円																														
幼稚園	4人	826千円																														
小学校	20人	7,206千円																														
中学校	7人	3,273千円																														
幼稚園	4人	493千円																														
小学校	20人	2,402千円																														
中学校	7人	647千円																														
主な財源																																
評価・課題等	<p>学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図ることができた。</p>																															
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課・子ども未来課																															

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学務経費	
細事業名	01 学務経費			決算書	P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
6,320千円		6,553千円		233千円	96.4 %
6,553千円					
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。				
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>○学齢簿の管理（学齢簿関連システム保守委託料） 259千円</p> <p>○小中学校音楽フェスティバルの開催 236千円 （消耗品費、印刷製本費、手数料、会場借上料） 開催日：平成26年11月15日 場所：京都府丹後文化会館 参加校 小学校5校（新山小、長岡小、橘小、吉野小、かぶと山小） 中学校2校（大宮中、橘中）</p> <p>○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） 56千円 ・小学校ふれあい交流会（各中学校区で実施） 各中学校区内の小学校及び中学校が集まって交流。 実施中学校区：峰山、大宮、網野（橘）、丹後、久美浜中学校区 ・中学校ふれあい交流会（市全体で実施） 体育交流会 開催日：平成26年6月18日 場所：久美浜中学校 文化交流会 開催日：平成26年11月11日 場所：網野中学校 参加校：特別支援学級を設置する中学校7校</p> <p>○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） 878千円</p> <p>○負担金 4,663千円 ・日本スポーツ振興センター負担金 4,468千円 ・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 74千円 ・京都府特別支援教育研究協議会 10千円 ・教育研究事業負担金 111千円</p> <p>○人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 120千円</p> <p>○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、印刷製本費、施設使用料） 108千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康かつ安全教育の推進につながった。</p> <p>○他校の特別支援学級に在籍する児童生徒との交流を通じて、社会性や豊かな人間性の育成を支援することができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	07学校安全対策事業																																											
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書	P.316																																										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																										
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																										
5,643千円		5,955千円		312千円	94.7 %																																										
5,955千円																																															
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。																																														
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理 各学校・幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。</p> <p>・維持管理費及び運行経費 燃料費（ガソリン代） 1,220千円 消耗品費・修繕料（車検、点検時等の車両消耗品、修繕） 1,242千円 手数料・保険料・公課費（車検手数料、自動車重量税ほか） 1,419千円</p> <p>配車一覧</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>峰山小、丹波小</td> <td>8</td> <td>吉原小、峰山幼</td> <td>15</td> <td>峰山中、新山小</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>大宮第一小、大宮中</td> <td>9</td> <td>網野南小</td> <td>16</td> <td>大宮南小、大宮幼</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>網野北小、網野中</td> <td>10</td> <td>橘小</td> <td>17</td> <td>島津小、網野幼</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>丹後中</td> <td>11</td> <td>宇川小</td> <td>18</td> <td>豊栄小、丹後幼</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>五箇小、長岡小</td> <td>12</td> <td>弥栄小</td> <td>19</td> <td>間人小</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>高龍小</td> <td>13</td> <td>久美浜小、久美浜中</td> <td>20</td> <td>かぶと山小</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>教育委員会事務局</td> <td>14</td> <td>吉野小、弥栄中</td> <td>21</td> <td>橘中</td> </tr> </table> <p>○スクールガード・リーダー巡回・指導 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。 年間巡回活動等の実績：66回×5人＝330回 報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,757千円</p> <p>○学校の除雪活動 積雪時の登校上の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。 保険料（ボランティア活動保険） 5千円</p>					1	峰山小、丹波小	8	吉原小、峰山幼	15	峰山中、新山小	2	大宮第一小、大宮中	9	網野南小	16	大宮南小、大宮幼	3	網野北小、網野中	10	橘小	17	島津小、網野幼	4	丹後中	11	宇川小	18	豊栄小、丹後幼	5	五箇小、長岡小	12	弥栄小	19	間人小	6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小	7	教育委員会事務局	14	吉野小、弥栄中	21	橘中
1	峰山小、丹波小	8	吉原小、峰山幼	15	峰山中、新山小																																										
2	大宮第一小、大宮中	9	網野南小	16	大宮南小、大宮幼																																										
3	網野北小、網野中	10	橘小	17	島津小、網野幼																																										
4	丹後中	11	宇川小	18	豊栄小、丹後幼																																										
5	五箇小、長岡小	12	弥栄小	19	間人小																																										
6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小																																										
7	教育委員会事務局	14	吉野小、弥栄中	21	橘中																																										
主な財源	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）			1,171千円																																										
	諸収入	市有自動車損害共済金			213千円																																										
評価・課題等	<p>○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開され、学校を支える地域の安全体制づくりが進んでいる。</p> <p>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、安全体制の強化を図っていくことが必要である。</p>																																														
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																														

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業		
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.328		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
9,210千円		9,352千円		142千円	98.4 %	10,609千円
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の安全の確保と小学校における教育活動の安全な環境を整える。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮南小） 37千円 ○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 1,111千円 ○委託料 7,193千円 <ul style="list-style-type: none"> ・児童各種検診・検査 6,151千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 971人（1・4年、経過検診者） 2次 138人 眼科検診委託料 2,940人 耳鼻科検診委託料 2,825人 尿検査委託料（春） 1次 2,940人 2次 25人 尿検査委託料（秋） 1次 2,935人 2次 36人 蟻虫検査委託料 2,942人 血液検査委託料 519人（4年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 855千円 ・教職員結核検診委託料 187千円 ○使用料及び賃借料 869千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料（検診時医師送迎） 123千円 ・機械借上料（AEDリース） 746千円 全校設置済（小学校20校） 					
主な財源						
評価・課題等	健康診断、結核検診を実施するとともに、AEDの全小学校配備など、児童及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																																
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.328																																
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																														
90,771千円		91,181千円		410千円	99.5 %	91,276千円																														
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。 <ul style="list-style-type: none"> ○バス運転委託料 13,236千円 <ul style="list-style-type: none"> ※定期運行においてバスの運転のみを業者委託したもの及び定期外運行 <ul style="list-style-type: none"> ・定期運行 7,830千円 <ul style="list-style-type: none"> 高龍小（佐濃南線） 1台 久美浜小（二区環状線） 1台 ・定期外運行 5,406千円 ○スクールバス運行管理委託料 76,570千円 <ul style="list-style-type: none"> ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>丹波小</td> <td>1台</td> <td>橘小</td> <td>1台</td> <td>弥栄小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>3台</td> <td>島津小</td> <td>1台</td> <td>久美浜小</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>1台</td> <td>間人小</td> <td>2台</td> <td>高龍小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3台</td> <td>宇川小</td> <td>1台</td> <td>かぶと山小</td> <td>5台</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">計</td> <td>25台</td> </tr> </table> ○車両維持管理経費 957千円 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、修繕料） 953千円 ・役務費（手数料） 4千円 ○バス停維持管理経費 8千円 <ul style="list-style-type: none"> ・火災保険料、土地借上料（15.66㎡） 						丹波小	1台	橘小	1台	弥栄小	3台	大宮南小	3台	島津小	1台	久美浜小	1台	網野北小	1台	間人小	2台	高龍小	3台	網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	5台	計					25台
丹波小	1台	橘小	1台	弥栄小	3台																															
大宮南小	3台	島津小	1台	久美浜小	1台																															
網野北小	1台	間人小	2台	高龍小	3台																															
網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	5台																															
計					25台																															
主な財源	諸収入	市営バス運行収入				702千円																														
	諸収入	市営バス回数券販売収入				75千円																														
評価・課題等	○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全運行を維持するため、計画的な車両更新が必要である。																																			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	
細事業名	02 小学校スクールバス購入事業			決算書	P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
12,761千円		12,834千円		73千円	
				執行率	(参考) 当初予算額
				99.4 %	12,246千円
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを購入した。</p> <p>○備品購入費（スクールバス3台） 12,554千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野北小学校（14人乗り1台） ・橘小学校（26人乗り1台） ・かぶと山小学校（26人乗り1台） <p>○購入に係る諸経費 207千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料、保険料、自動車重量税 				
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金（1/2）			4,980千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（合併特例債）			4,800千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）			2,500千円
評価・課題等	小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書	P.328															
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)															
438千円		489千円		51千円																
				執行率	(参考) 当初予算額															
				89.5 %	489千円															
目的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○遠距離通学補助金 438千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>9人</td> <td>116千円</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>12人</td> <td>174千円</td> </tr> <tr> <td>宇川小</td> <td>11人</td> <td>148千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32人</td> <td>438千円</td> </tr> </tbody> </table>					学校名	対象児童数	補助金額	大宮第一小	9人	116千円	大宮南小	12人	174千円	宇川小	11人	148千円	計	32人	438千円
学校名	対象児童数	補助金額																		
大宮第一小	9人	116千円																		
大宮南小	12人	174千円																		
宇川小	11人	148千円																		
計	32人	438千円																		
主な財源																				
評価・課題等	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学補助金の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。																			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業	
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書	P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
5,805千円		5,900千円		95千円	98.3%
				(参考)当初予算額	6,541千円
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の安全の確保と中学校における教育活動の安全な環境を整える。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料ほか） 794千円 ○委託料 4,590千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒各種検診・検査 4,011千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 574人（1年、経過検診者） 2次 111人 眼科検診委託料 1,781人 耳鼻科検診委託料 1,852人 尿検査委託料（春） 1次 1,795人 2次 30人 尿検査委託料（秋） 1次 1,787人 2次 50人 血液検査委託料 649人（2年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 474千円 ・教職員結核検診委託料 105千円 ○使用料及び賃借料 421千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料（検診時医師送迎） 40千円 ・機械借上料（AEDリース） 381千円 <ul style="list-style-type: none"> 全校設置済（中学校7校） 				
主な財源					
評価・課題等	健康診断・結核検診を実施するとともに、AEDの全中学校配備など、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業											
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書	P.338										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実											
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)										
84,832千円		86,106千円		1,274千円	98.5%										
				(参考)当初予算額	86,607千円										
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。														
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。 ○バス運転委託料（定期外運行） 16,941千円 ○スクールバス運行管理委託料 67,781千円 <ul style="list-style-type: none"> ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr><td>峰山中</td><td>1台</td></tr> <tr><td>丹後中</td><td>2台</td></tr> <tr><td>弥栄中</td><td>1台</td></tr> <tr><td>久美浜中</td><td>11台</td></tr> <tr><td>計</td><td>15台</td></tr> </table> ○車両維持管理経費 54千円 <ul style="list-style-type: none"> 需用費（消耗品費） ○バス停・車庫維持管理経費 56千円 <ul style="list-style-type: none"> 火災保険料、燃料費 					峰山中	1台	丹後中	2台	弥栄中	1台	久美浜中	11台	計	15台
峰山中	1台														
丹後中	2台														
弥栄中	1台														
久美浜中	11台														
計	15台														
主な財源	諸収入	市営バス運行収入			1,100千円										
	諸収入	市営バス回数券販売収入			313千円										
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全運行を維持するため、計画的な車両更新が必要である。 														
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課														

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業	
細事業名	02 中学校スクールバス購入事業			決算書	P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
29,242千円		29,282千円		40千円	
				執行率	(参考) 当初予算額
				99.8 %	32,974千円
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを購入した。				
	○備品購入費（スクールバス4台）				28,807千円
	・網野中学校（45人乗り1台、29人乗り2台）				
	・久美浜中学校（29人乗り1台）				
	○購入に係る諸経費				435千円
	・手数料、保険料、自動車重量税				
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金（1/2）			10,280千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（合併特例債）			14,800千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）			2,800千円
評価・課題等	中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																											
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書	P.338																										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																											
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)																										
508千円		640千円		132千円																											
				執行率	(参考) 当初予算額																										
				79.3 %	640千円																										
目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金				354千円																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>132人</td> <td>152千円</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>69人</td> <td>79千円</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>47人</td> <td>54千円</td> </tr> <tr> <td>橘中</td> <td>5人</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>18人</td> <td>16千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>32人</td> <td>37千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>6人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>309人</td> <td>354千円</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	対象生徒数	補助金額	峰山中	132人	152千円	大宮中	69人	79千円	網野中	47人	54千円	橘中	5人	10千円	丹後中	18人	16千円	弥栄中	32人	37千円	久美浜中	6人	6千円	計	309人	354千円	※再配置校は残存期間に応じて補助率を嵩上げ（橘中）
学校名	対象生徒数	補助金額																													
峰山中	132人	152千円																													
大宮中	69人	79千円																													
網野中	47人	54千円																													
橘中	5人	10千円																													
丹後中	18人	16千円																													
弥栄中	32人	37千円																													
久美浜中	6人	6千円																													
計	309人	354千円																													
	○遠距離通学補助金				154千円																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮中</td> <td>9人</td> <td>154千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9人</td> <td>154千円</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	対象生徒数	補助金額	大宮中	9人	154千円	計	9人	154千円																			
学校名	対象生徒数	補助金額																													
大宮中	9人	154千円																													
計	9人	154千円																													
主な財源																															
評価・課題等	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。																														
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																														

予算科目	10教育費	O4幼稚園費	O1幼稚園費	O4園児等健康管理事業	
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書	P.346
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
251千円		326千円		75千円	76.9%
				(参考) 当初予算額	394千円

目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○各種検診・検査</td> <td></td> <td style="text-align: right;">177千円</td> </tr> <tr> <td>・眼科検診委託料</td> <td style="text-align: right;">174人</td> <td style="text-align: right;">54千円</td> </tr> <tr> <td>・耳鼻科検診委託料</td> <td style="text-align: right;">175人</td> <td style="text-align: right;">72千円</td> </tr> <tr> <td>・尿検査委託料</td> <td style="text-align: right;">176人</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>・ぎょう虫検査委託料</td> <td style="text-align: right;">176人</td> <td style="text-align: right;">21千円</td> </tr> <tr> <td>○保健衛生消耗品・医薬材料費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">74千円</td> </tr> </table>					○各種検診・検査		177千円	・眼科検診委託料	174人	54千円	・耳鼻科検診委託料	175人	72千円	・尿検査委託料	176人	30千円	・ぎょう虫検査委託料	176人	21千円	○保健衛生消耗品・医薬材料費		74千円
○各種検診・検査		177千円																					
・眼科検診委託料	174人	54千円																					
・耳鼻科検診委託料	175人	72千円																					
・尿検査委託料	176人	30千円																					
・ぎょう虫検査委託料	176人	21千円																					
○保健衛生消耗品・医薬材料費		74千円																					
主な財源																							
評価・課題等	<p>○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p> <p>○今後も園児の健康管理を徹底し、疾病の早期発見と予防に努め、園児の健やかな成長を支える必要がある。</p>																						
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																						

予算科目	10教育費	O1教育総務費	O2事務局費	O3指導主事設置事業	
細事業名	01 指導主事設置事業			決算書	P.314
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
9,973千円		10,006千円		33千円	99.6%
				(参考) 当初予算額	9,878千円

目的	非常勤指導主事を配置し、学校教育及び就学前教育の充実を図るとともに、円滑な学校経営を推進する。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>4人の非常勤指導主事を各地域公民館に配置し、学校経営や教育内容について、その専門性と見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に向けて対応した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○報酬</td> <td></td> <td style="text-align: right;">8,108千円</td> </tr> <tr> <td>・指導主事報酬</td> <td>(166,500円×3人×12か月) (166,500円×2人×6か月) (115,701円×1人×1か月) ※10月に1人解任し、新たに1人任命</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○共済費</td> <td>・社会保険料、雇用保険料</td> <td style="text-align: right;">1,315千円</td> </tr> <tr> <td>○旅費</td> <td>・費用弁償</td> <td style="text-align: right;">544千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費</td> <td>・消耗品費(事務用品)</td> <td style="text-align: right;">6千円</td> </tr> </table>					○報酬		8,108千円	・指導主事報酬	(166,500円×3人×12か月) (166,500円×2人×6か月) (115,701円×1人×1か月) ※10月に1人解任し、新たに1人任命		○共済費	・社会保険料、雇用保険料	1,315千円	○旅費	・費用弁償	544千円	○需用費	・消耗品費(事務用品)	6千円
○報酬		8,108千円																		
・指導主事報酬	(166,500円×3人×12か月) (166,500円×2人×6か月) (115,701円×1人×1か月) ※10月に1人解任し、新たに1人任命																			
○共済費	・社会保険料、雇用保険料	1,315千円																		
○旅費	・費用弁償	544千円																		
○需用費	・消耗品費(事務用品)	6千円																		
主な財源																				
評価・課題等	<p>学校経営、教育内容に対する専門的知識や豊かな経験をもとにした指導や助言を行うことにより、複雑多様化する教育現場の諸課題の克服に資することができた。</p>																			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業
細事業名	01 就学支援・教育相談事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
2,148千円		2,163千円		15千円
				執行率 99.3%
				(参考) 当初予算額 2,163千円
目的	児童生徒の不登校や問題行動の状況を把握・分析し、相談・支援体制を整え、児童生徒が安定した学校生活を送れるようにする。			
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>○教育相談委託料 1,920千円</p> <p>各学校において教育相談を担当する教職員や児童生徒、保護者に対し、相談事例に応じたアドバイスや助言を行うため、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業や研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談会場 大宮庁舎内会議室 ・実施回数 毎月2回（80,000円×月2回×12か月） ・相談件数 138件（延べ件数） ・教育相談担当者研修（年3回）、心の教室相談員研修（年3回） ・事例研修（4グループ（1グループ5人））各グループ年5回実施 <p>○就学指導に係る発達検査記録用紙セット等 228千円</p> <p>知能検査記録用紙セット、絵画語い発達検査記録用紙、社会生活能力検査記録用紙、構音検査セット、知能検査換算アシスタント</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校教育の実情に精通した臨床心理士による研修や教育相談を継続して実施することで、児童生徒の問題行動や不登校等の解消につながった。</p> <p>○不登校対策支援や教育相談事業をより有効な事業とするためには、学校・保護者と連携し事業を推進する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業
細事業名	02 教育支援センター管理運営事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
7,284千円		7,484千円		200千円
				執行率 97.3%
				(参考) 当初予算額 8,913千円
目的	不登校、又はその傾向にある児童生徒の学校生活復帰と社会的自立を支援する。			
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>不登校等にある児童生徒に対し、相談及び適応指導を通じ、学校生活への復帰と社会的自立を支援するため、京丹後市教育支援センター「麦わら」の指導員が学校訪問等を行うとともに、関係機関や学校と連携し取組を進めた。</p> <p>教育支援センター運営経費</p> <p>配置人数 5人 教育支援センター指導員</p> <p>配置体制 3人体制 指導員 ①週2日 1日7時間 1人 ②週3日 1日7時間 4人</p> <p>通所者 13人</p> <p>相談延べ件数 1,101件</p> <p>来所延べ人数 1,798人</p> <p>○共済費（労災保険料） 23千円</p> <p>○臨時職員賃金（指導員） 6,483千円</p> <p>○旅費（研修会出席） 9千円</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費、公用車点検代） 194千円</p> <p>○役務費（電話代、切手代） 51千円</p> <p>○教育相談委託料 509千円</p> <p>相談延べ件数 30件</p> <p>○バス運転委託料（野外体験学習） 11千円</p> <p>○コピー機借上料 4千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○専門的知識を有する指導員を配置するとともに、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談を実施し、個々のケースに応じた具体的なカリキュラムの策定や、社会的自立、学校復帰へ向けて学校や家庭への支援を行い、少しずつ成果が表れている。</p> <p>○児童生徒や保護者への支援とあわせて、学校と連携し不登校児童生徒の早期解消や未然防止を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業																																																															
細事業名	01 小学校スクールサポート等設置事業			決算書 P.332																																																															
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																																															
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)																																																															
48,166千円		48,565千円		399千円																																																															
				執行率 99.1%																																																															
				(参考) 当初予算額 61,638千円																																																															
目的	スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。																																																																		
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	○介護職員兼学校図書館支援加配 13人 (1日7時間45分・週5日勤務) ○介護職員 15人 (1日7時間・週5日勤務) ○講師(再配置) 1人 (1日7時間45分・週5日勤務) ○心の教室相談員兼学校図書館支援加配 1人 (1日7時間・週5日勤務) 心の教室相談員：大宮第一小学校 学校図書館支援加配：大宮南小学校 ○学校図書館支援加配 1人 (1日7時間・週5日勤務) 吉原、五箇、丹波、長岡、吉野小学校に週1日勤務 ・臨時職員賃金 39,552千円 ・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 7,082千円 ・事務費(校外学習引率に伴う旅費、入場料、参加負担金) 27千円 ・委託料(児童の看護・介護委託料) 1,505千円																																																																		
	配置一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>間人小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新山小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td>宇川小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>3人</td> <td></td> <td>1人</td> <td>弥栄小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>久美浜小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td></td> <td>高龍小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橘小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td>かぶと山小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊栄小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>28人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員	峰山小	2人			間人小	1人			新山小	3人			宇川小	2人			大宮第一小	3人		1人	弥栄小	3人			網野北小	2人			久美浜小	1人			網野南小	2人	1人		高龍小	1人			橘小	3人			かぶと山小	3人			豊栄小	2人			計	28人	1人
学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員																																																												
峰山小	2人			間人小	1人																																																														
新山小	3人			宇川小	2人																																																														
大宮第一小	3人		1人	弥栄小	3人																																																														
網野北小	2人			久美浜小	1人																																																														
網野南小	2人	1人		高龍小	1人																																																														
橘小	3人			かぶと山小	3人																																																														
豊栄小	2人			計	28人	1人	1人																																																												
主な財源	府補 未来づくり交付金(小学校スクールサポート等設置事業)			21,500千円																																																															
評価・課題等	○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。 ○各校に学校図書館支援加配を配置することで、学校図書館の充実を図れた。 ○児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。																																																																		
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																																																		

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業																																				
細事業名	01 中学校スクールサポート等設置事業			決算書 P.342																																				
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																				
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)																																				
41,220千円		41,682千円		462千円																																				
				執行率 98.8%																																				
				(参考) 当初予算額 33,909千円																																				
目的	スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。																																							
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	○介護職員 6人 (1日7時間・週5日勤務) ○講師(小中一貫・再配置) 9人 (1日7時間45分・週5日勤務) ○心の教室相談員兼学校図書館支援加配 7人 (1日7時間45分・週5日勤務) ・臨時職員賃金 35,521千円 ・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 5,699千円 配置一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td></td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>橘中</td> <td></td> <td></td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6人</td> <td>9人</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	介護	講師	相談員	峰山中	2人	1人	1人	大宮中		1人	1人	網野中	1人	2人	1人	橘中			1人	丹後中	1人	2人	1人	弥栄中	1人	1人	1人	久美浜中	1人	2人	1人	計	6人	9人	7人
	学校名	介護	講師	相談員																																				
峰山中	2人	1人	1人																																					
大宮中		1人	1人																																					
網野中	1人	2人	1人																																					
橘中			1人																																					
丹後中	1人	2人	1人																																					
弥栄中	1人	1人	1人																																					
久美浜中	1人	2人	1人																																					
計	6人	9人	7人																																					
主な財源	府補 未来づくり交付金(中学校スクールサポート等設置事業)			11,000千円																																				
	市債 過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)			4,000千円																																				
評価・課題等	○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。 ○各校に学校図書館支援加配を配置することで、学校図書館の充実を図れた。 ○生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。																																							
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																							

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業	
細事業名	02 幼稚園ｽｰﾙｽｯ-ﾀ-等設置事業			決算書	P.344
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
17,595千円		17,612千円		17千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.9%	24,263千円
目的	幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適正でかつ円滑な幼稚園運営を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラスの園児数や園児の発育状況に応じ臨時職員を配置するとともに、障害等により支援を必要とする園児に対しては、個別に指導計画を作成し、発達に応じた指導を継続的に実施していくことを目的に職員を配置した。</p> <p>また、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応え、全園で預かり保育事業を行い、14時以降の保育についても適正な人員配置を行った。</p> <p>○臨時職員賃金 15,339千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員 3人 ・介護・預かり保育職員 5人 ・作業員 1人 <p>○共済費（社会保険料・労災保険料） 2,256千円</p> <p>○預かり保育の利用実績 60人（実人数）</p>				
主な財源	使用料	幼稚園保育料		2,194千円	
	府補	未来づくり交付金（幼稚園ｽｰﾙｽｯ-ﾀ-等設置事業）		5,000千円	
	諸収入	幼稚園預かり保育料		582千円	
評価・課題等	<p>○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、幼稚園の円滑な運営と園児の成長に対して非常に大きな役割を担うことができています。</p> <p>○今後も支援が必要な園児の受け入れを視野に入れたサポーターの確保を行い、引き続き職員体制の充実を図っていく必要がある。</p> <p>○預かり保育については、利用者数の変動に柔軟に対応できる人員配置を行う必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業	
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書	P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
5,271千円		5,273千円		2千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.9%	5,146千円
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を進め、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録していただき、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <p>○実施期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日</p> <p>○実施地域 市内全ての小学校（20校）・中学校（7校）・幼稚園（4園）</p> <p>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</p> <p>○ボランティア登録者数 470人（平成26年度新規登録者数46人）</p> <p>○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告</p> <p>○ボランティア活動</p> <p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援（教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援） ・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等） <p><活動実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山中学校区 660日／2,272人 ・大宮中学校区 157日／ 447人 ・網野・橋中学校区 546日／2,326人 ・丹後中学校区 506日／3,087人 ・弥栄中学校区 222日／ 416人 ・久美浜中学校区 316日／1,226人 <p>○謝金 4,369千円</p> <p>○旅費 426千円</p> <p>○消耗品・印刷製本費 473千円</p> <p>○使用料（有料道路通行料） 3千円</p>				
主な財源	府補	地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3）		3,231千円	
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアとして様々な学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築が図ることができた。</p> <p>○地域住民の経験や特技を生かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実・向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。</p> <p>○学校での活動内容が多様化していることから、ボランティア登録者を増やしていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費	
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書	P.312
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
4,265千円		4,325千円		60千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				98.6%	4,425千円
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会9回と協議会7回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校等視察等の活動も行った。</p> <p>○報酬 3,792千円 ・教育委員4人の報酬</p> <p>○旅費等 115千円 ・近畿、府内教育委員研修大会参加に要する経費 ・先進地視察研修に要する経費（10月21日、精華中学校、平城西中学校） ※視察テーマ：「精華中学校」ミニ協議会による学校支援活動について 「施設分離型小中一貫教育の取組みについて」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料</p> <p>○負担金 358千円 ・丹後地方教育委員会連合会負担金</p>				
主な財源					
評価・課題等	定例会、臨時会のほか、研修会への参加また管内・管外の視察を実施するなど、幅広い意見をj得るための積極的な活動を行うことができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費	
細事業名	01 事務局一般経費			決算書	P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
5,983千円		6,794千円		811千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				88.0%	7,310千円
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。				
主要な 事業及び 成果の 概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <p>○報酬 70千円 ・いじめ防止対策等専門委員 5人</p> <p>○報償費 186千円 ・教育委員会活動点検評価謝金 2人 ・いじめ問題対策連絡協議会委員謝金 5人 ・教育振興計画策定委員会委員謝金 14人</p> <p>○旅費等 395千円 ・近畿都市教育長協議会、京都府都市教育長協議会等 ・いじめ問題対策連絡協議会委員、教育振興計画策定委員会委員の費用弁償</p> <p>○教育委員会交際費 72千円</p> <p>○委託料 658千円 ・育児休暇取得者に係る事務補助業務人材派遣委託料</p> <p>○教育振興計画印刷費用 386千円</p> <p>○教育委員会維持管理経費（消耗品費、封筒印刷等） 1,006千円</p> <p>○公用車の維持管理及び修理代 3,026千円</p> <p>○各協議会、団体への負担金及び補助金 184千円 （近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等）</p>				
主な財源					
評価・課題等	○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。 ○教育振興計画を策定するとともに、計画の冊子を作成・配布することで、計画内容について市民や関係者に周知することができた。 ○いじめ防止対策等専門委員会を設置し、京丹後市いじめ防止等基本方針に基づく対策等についての審議や調査を行う体制を整備した。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課・学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業	
細事業名	02 小学校跡施設管理事業			決算書	P.330
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
2,072千円		2,160千円		88千円	95.9%
				(参考) 当初予算額	2,456千円

目的	学校再配置による用途廃止小学校11校について、施設の維持管理を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>各施設において、校舎破損箇所等の修繕を行った。 また、遊具点検において危険と判定された遊具の撤去を行った。</p> <p>【対象施設】 旧竹野小学校、旧三津小学校、旧大宮第三小学校、旧田村小学校、 旧湊小学校、旧溝谷小学校、旧黒部小学校、旧野間小学校、 旧川上小学校、旧海部小学校、旧佐濃小学校（計11施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設修繕料 413千円 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎の破損箇所等修繕 ○手数料 1千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理手数料 ○委託料 272千円 <ul style="list-style-type: none"> ・草刈、遊具点検、雑木伐採、グリストラップ処理 ○工事請負費 1,386千円 <ul style="list-style-type: none"> ・体育館給水ルート変更工事 537千円 (旧田村小学校、旧大宮第三小学校) ・旧川上小学校放送設備修繕工事 174千円 ・危険遊具撤去工事 675千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○施設の適正な維持管理に努めることができた。 ○跡施設が増加する中、施設の有効な利活用を推進していくとともに適正な維持管理を行っていくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	
細事業名	02 中学校跡施設管理事業			決算書	P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
709千円		741千円		32千円	95.6%
				(参考) 当初予算額	380千円

目的	学校再配置により閉校となった旧宇川中学校校舎棟の適切な維持管理を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>空き施設となった旧宇川中学校の校舎棟の維持管理を図るため、必要な修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧宇川中学校施設修繕料（消防設備、扉修繕等） 583千円 ○グリストラップ処理委託料 25千円 ○屋外遊具撤去工事 101千円 				
主な財源					
評価・課題等	施設の適切な維持管理に努めることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				